

DocuWorks™ 8

セットアップガイド

1	インストールする前に	
1.1	インストールの前に確認すること	7
1.2	インストールの概要	8
2	インストールする	
2.1	DocuWorks 8 をインストールする	14
2.2	DocuWorks Viewer Light 8 をインストールする	21
3	ユーザー個別設定を実行する	
3.1	ユーザー個別設定を実行する	25
3.2	ユーザー個別設定を変更する	31
4	ライセンスを認証する	
4.1	ライセンスの状態を確認する	34
4.2	オンラインでライセンスを認証する	36
4.3	オフラインでライセンスを認証する	45
4.4	体験版から商品版に移行する	54
4.5	ライセンス認証を解除する	55
5	アンインストールする	
5.1	DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder をアンインストールする	62
5.2	DocuWorks 8 をアンインストールする	62
5.3	DocuWorks PDF Creator をアンインストールする	63
5.4	DocuWorks Viewer Light 8 をアンインストールする	63
5.5	ネットプリント DocuWorks Plug-in をアンインストールする	64

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Visual C++ は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

WinReader は、メディアドライブ株式会社の登録商標です。

Adobe は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

ApeosWare、DocuWorks、およびドキュメントハンドリングは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

はじめに

このたびは、DocuWorks™ をご利用いただき、まことにありがとうございます。

DocuWorks は、オフィスのさまざまな場面で作成されたデータを、統一して扱うことができるドキュメントハンドリングソフトウェアです。

DocuWorks を使用すると、パーソナルコンピューター（以降、PC と表記）のアプリケーションで作成したドキュメントや、スキャナーなどから取り込んだデータを、DocuWorks フォーマットのデータとして扱えます。また、それらのデータをメールで送信したり、プリンターで印刷したりできます。

本書は、DocuWorks 8 のインストールメディアで提供しているソフトウェアのインストール手順について説明します。DocuWorks をインストールする前に必ずお読みください。

DocuWorks の操作方法、機能の詳細については、『ヘルプ』を参照してください。

本書の内容は、Microsoft® Windows® の基本的な操作方法を習得していることを前提に記述しています。

富士ゼロックスでは、ホームページから DocuWorks に関する情報を提供しています。

どうぞご利用ください。

https://www.fujixerox.co.jp/product/software/docuworks_8

富士ゼロックス株式会社

本書の使い方

DocuWorks のマニュアルは、電子データで提供しています。

マニュアル体系

DocuWorks のマニュアル

DocuWorks の機能や操作を説明しているマニュアルは、次のとおりです。

マニュアル名	説明	提供形態
セットアップガイド (本書)	<p>●内容</p> <p>DocuWorks の動作環境やインストール手順について説明します。</p>	PDF ファイル
ヘルプ	<p>●内容</p> <p>DocuWorks の全体や各機能の詳細について説明します。DocuWorks について、全体を知りたいとき、各操作や機能について詳しく知りたいときに参照します。また、DocuWorks を操作中に、ダイアログボックスの設定方法を知りたいときに参照します。</p> <p>主に、次のことを説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 概要、新機能の紹介 • ウィンドウ操作環境の設定方法と使い方 • すべての操作 • メニューとダイアログボックスの機能 • 仕様、互換性、注意・制限事項 <p>●表示方法</p> <p>DocuWorks Desk および DocuWorks Viewer ウィンドウの [ヘルプ] メニューから、[DocuWorks ヘルプ] を選択します。</p>	GHM ヘルプ
リリースノート	<p>●内容</p> <p>DocuWorks をお使いになる前に、読んでいただきたい事項を記載しています。DocuWorks の動作環境や、注意・制限事項について説明します。</p> <p>●表示方法</p> <p>Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [はじめにお読みください] > [はじめにお読みください] を選択します。</p>	HTML ファイル

本書の構成

本書は、次のような構成になっています。

1 インストールする前に

DocuWorks をインストールする前に、必要な環境やインストールするときの設定について説明します。

2 インストールする

インストールメディアで提供している各アプリケーションソフトウェアのインストール手順について説明します。

3 ユーザー個別設定を実行する

はじめて DocuWorks を使用するときに必要な、ユーザー個別設定について説明します。

4 ライセンスを認証する

DocuWorks のライセンスを認証する方法、体験版を商品版に移行する方法、ライセンス認証を解除する方法を説明します。

5 アンインストールする

DocuWorks の各ソフトウェアをアンインストールする手順について説明します。

本書の表記

本書では、下表の記号を使用しています。

表記	意味
注記	必ず知っておいていただきたい情報、操作するときを確認していただきたい情報を表します。
補足	操作の参考になる情報を表します。
参照	参照先を表します。
『 』	参照するマニュアル名を表します。
「 」	このマニュアル内を参照する場合の章名または節名を表します。 また、フォルダー名、ファイル名、ディレクトリーのパス名、または呼称を表します。
[]	ダイアログボックス名、ダイアログボックス内の項目名やボタン名を表します。 例：[OK] をクリックします。
>	メニューを順次選択することを表します。 例：Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] を選択します。

- 本書は、Windows 7 の画面や操作を例に記述しています。Windows 7 以外のオペレーティングシステムをお使いのかたは、環境にあわせて読み替えてください。
- Microsoft® Windows® Operating System を「Windows」と表記しています。
- メニュー項目やダイアログボックスの項目を選ぶ操作を「選択する」と表現しています。ダイアログボックスのボタンにポインターを合わせて、マウスの左ボタンを押す操作を「クリックする」と表現しています。
- 「DocuWorks Desk」を「Desk」、「DocuWorks Viewer」を「Viewer」と表記している場合があります。
- 「[DocuWorks Desk] ウィンドウ」を「Desk ウィンドウ」、「[DocuWorks Viewer] ウィンドウ」を「Viewer ウィンドウ」と表記している場合があります。
- 「DocuWorks 文書」、「DocuWorks バインダー」、および「DocuWorks 入れ物」を総称して、「DocuWorks ファイル」と表記します。
- 「Microsoft® .NET Framework 3.5 SP1」を「.NET Framework 3.5」と表記します。

1 インストールする前に

DocuWorks をインストールする前に、必要な環境やインストールするときの設定について確認してください。

1.1 インストールの前に確認すること

インストールをする前に、動作環境を確認してください。

動作環境

DocuWorks 8 をお使いになるためには、次の動作環境が必要です。

DocuWorks 8 の動作環境

OS*1	Windows [®] 8.1 (32 ビット) 日本語版 [Service Pack なし] Windows [®] 10 (32 ビット) 日本語版 [Service Pack なし] Windows [®] 8.1 (64 ビット) 日本語版 [Service Pack なし] Windows [®] 10 (64 ビット) 日本語版 [Service Pack なし]
CPU*2	1GHz 以上の 32 ビット (x86) プロセッサ または 64 ビット (x64) プロセッサ
ハードディスク *2	インストール時は 400MB 以上の空き容量が必要 *3 実際の操作には、加えて 200MB 以上の空き容量を推奨
メモリー *2	512MB 以上 (1GB 以上を推奨)
ディスプレイ *2	1,280×768 ピクセル以上、フルカラー
その他のハードウェア	メディアからインストールする場合は、DVD-ROM ドライブが必要
その他のソフトウェア	Microsoft [®] Internet Explorer [®] 8、9、10 または 11 インデクシングを用いた高速索機能を利用する場合は、Windows [®] Search 4.0 が必要です。
対応スキャナー	TWAIN32 規格
その他	ライセンス認証時に、インターネットを使用できる環境が必要です。また、富士ゼロックスダイレクトへのユーザー登録 *4 が必要です。

*1 最新の対応 OS については、弊社公式サイトをご覧ください。

*2 各 OS の推奨値に準拠します。

*3 .NET Framework 3.5 Service Pack 1 がインストールされていない場合は、これに加えてさらに 500MB 以上の空き容量が必要です。

*4 ユーザー登録時は以下の項目の入力が必要です。
E メールアドレス、お名前 (フリガナ)、ご住所、電話番号。
法人ユーザー様はこれらに加えて、法人名、部署名。

DocuWorks Creator for Microsoft Office の動作環境

対応する Microsoft Office のバージョン	Microsoft Office 2010 Microsoft Office 2013 Microsoft Office 2016 Microsoft Office 2019
------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

ユーザーの権限

DocuWorks のインストールを実行するには、Administrators グループのユーザーである必要があります。インストールするユーザーが、Administrators に所属しているかどうかを確認してください。

1.2 インストールの概要

DocuWorks 8 を使用するには、お使いのコンピューターに DocuWorks 8 をインストールし、そのあと使用するユーザーごとに、「ユーザー個別設定」を行う必要があります。インストールすると、必要なファイルが、お使いのコンピューターにコピーされます。ユーザーの個別設定をすると、ユーザーごとに、DocuWorks を使用するための環境が構築されます。

新規インストールとアップグレードインストール

DocuWorks 8 のインストールには、以下の方法があります。

■新規インストール

コンピューターに、DocuWorks 8 の新規購入用パッケージを新しくインストールします。旧バージョンの DocuWorks がインストールされているコンピューターに、新規購入用パッケージをインストールすることもできます。この場合は、DocuWorks 6.x 以前がインストールされていると、DocuWorks 8 が上書きインストールされます。DocuWorks 7.x がインストールされていると、DocuWorks 7.x をアンインストールしてから DocuWorks 8 がインストールされます。

■アップグレードインストール

DocuWorks 6.x、または DocuWorks 7.x がインストールされているコンピューターに、DocuWorks 8 のアップグレード用パッケージをインストールします。DocuWorks 6.x がインストールされていると、DocuWorks 8 が上書きインストールされます。DocuWorks 7.x がインストールされていると、DocuWorks 7.x をアンインストールしてから DocuWorks 8 がインストールされます。

DocuWorks 6.x/7.x のシリアル番号があれば、DocuWorks 6.x/7.x がインストールされていないコンピューターに、DocuWorks 8 のアップグレード用パッケージをインストールできます。

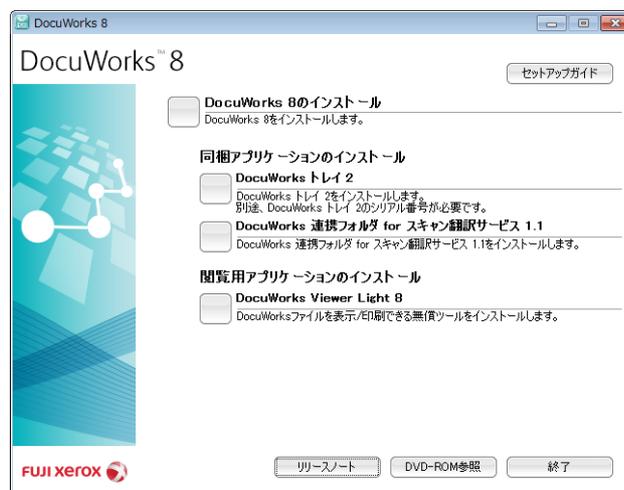
オートラン画面

起動中のアプリケーションをすべて終了し、DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットします。

オートラン画面が自動的に表示されます。

補足 オートラン画面が表示されない場合は、インストールメディアの「autorun」フォルダーにある、「autorun.exe」を実行します。

インストールする言語をクリックすると、以下の画面が表示されます。



■セットアップガイド

ボタンをクリックすると、『DocuWorks セットアップガイド (本書)』が表示されます。

■DocuWorks 8 のインストール

ボタンをクリックすると、Visual C++ 2015 Runtime がインストールされ、続けて DocuWorks 8 がインストールされます。DocuWorks 8 のインストールが完了すると、.NET Framework 3.5、.NET Framework 4.6、ライセンス管理コンポーネント、DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder、ネットプリント DocuWorks Plug-in、DocuWorks PDF Creator が、順番にインストールされます。

参照 「2.1 DocuWorks 8 をインストールする」(P.14)

■DocuWorks トレイ 2

ボタンをクリックすると、DocuWorks トレイ 2 がインストールされます。

■DocuWorks 連携フォルダ for スキャン翻訳サービス 1.1

ボタンをクリックすると、DocuWorks 連携フォルダ for スキャン翻訳サービス 1.1 がインストールされます。

■DocuWorks Viewer Light 8

ボタンをクリックすると、DocuWorks Viewer Light 8 がインストールされます。

参照 「2.2 DocuWorks Viewer Light 8 をインストールする」(P.21)

■リリースノート

ボタンをクリックすると、インストールメディア全体のリリースノートが表示されます。その中のリンクをたどると、各リリースノートを表示できます。リリースノートには、注意制限などが記載されています。各ソフトウェアをご使用になる前にお読みください。

■DVD-ROM 参照

ボタンをクリックすると、インストールメディアに格納されているファイルが表示されます。

■終了

ボタンをクリックすると、オートラン画面が閉じます。

富士ゼロックスダイレクトへのユーザー登録

DocuWorks を商品版として使用するには、富士ゼロックスダイレクトに登録したユーザー ID (メールアドレス) とパスワードが必要です。

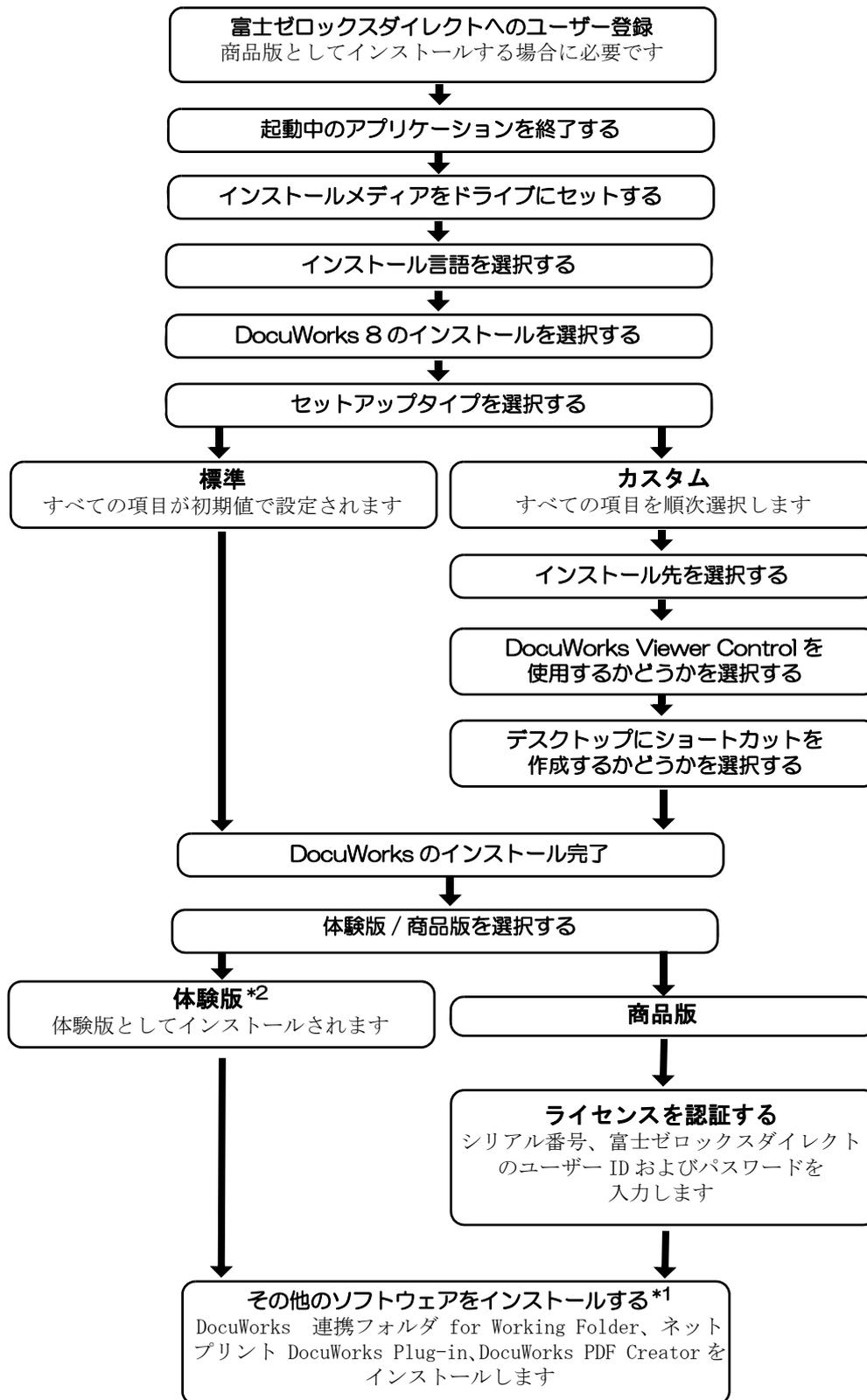
Web ブラウザーで次の URL にアクセスし、ユーザー登録をしてください。

<https://direct.fujixerox.com/ap2/register/ols/>



DocuWorks 8 インストールの流れ

DocuWorks のインストールの流れは、次のとおりです。

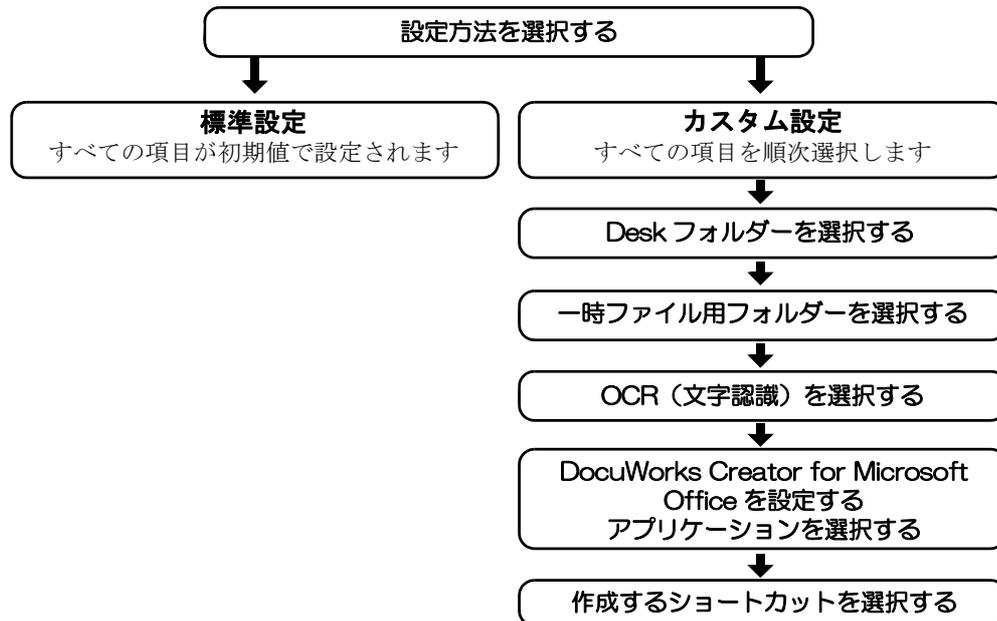


*1 DocuWorks のインストールが失敗したかキャンセルされた場合でも、その他のソフトウェアのインストールが自動的に開始されます。

*2 あとで体験版から商品版に移行することができます。「4.4 体験版から商品版に移行する」(P. 54) を参照して、ライセンスの認証を行ってください。

ユーザーの個別設定の流れ

はじめて DocuWorks をお使いになるときには、ユーザーの個別設定を行う必要があります。ユーザーの個別設定の流れは、次のとおりです。



インストールのカスタマイズ

管理者が複数台のコンピューターに DocuWorks をインストールする場合などに、インストールをカスタマイズできます。

インストールするソフトウェアのカスタマイズ

DocuWorks のインストーラーを起動すると、次の順序でソフトウェアがインストールされます。

- Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable Package
- Fuji Xerox DocuWorks 8
- Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1
- Microsoft .NET Framework 4.6
- Sentinel RMS License Manager for FX
- DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder
- ネットプリント DocuWorks Plug-in
- Fuji Xerox DocuWorks PDF Creator

インストール不要な商品がある場合は、次の方法でインストールをカスタマイズできます。

- 1 DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットし、エクスプローラーで開きます。
- 2 「Japanese」フォルダをコンピューターのハードディスクにコピーします。
- 3 ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダを開きます。
- 4 文字コードを Unicode で保存できるアプリケーションで、「Japanese」フォルダ内の「setup.ini」ファイルを開きます。

DocuWorks のインストーラー (setup.exe) は、「setup.ini」ファイルに記載された [Setup01] ~ [Setup10] セクションの順に各ソフトウェアのインストーラーを実行します。インストール不要な商品のセクションを削除することで対象のインストーラーが起動されなくなります。

5 インストール不要な商品のセクションを削除します。

[Setup06] (DocuWorks 連携フォルダー for Working Folder)、[Setup07] (ネットプリント DocuWorks Plug-in)、[Setup08] (Fuji Xerox DocuWorks PDF Creator) 以外のセクションは削除しないでください。

DocuWorks の「PDFに変換 (DocuWorks PDF Creator)」プラグインを使用するには、[Setup08] セクション (Fuji Xerox DocuWorks PDF Creator) が必要です。

6 「setup.ini」ファイルを保存します。

ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダー内の「setup.exe」ファイルをダブルクリックすると、カスタマイズした「setup.ini」ファイルの内容に従ってインストールが実行されます。

「ご近所 Desk」機能を無効にする

DocuWorks 8 の「ご近所 Desk」機能をインストールしない場合は、次の方法でインストールをカスタマイズできます。

1 DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットし、エクスプローラーで開きます。

2 「Japanese」フォルダーをコンピューターのハードディスクにコピーします。

3 ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダーを開き、その中の「DocuWorks」フォルダーを開きます。

補足 開いたフォルダーの中に、「setup32.exe」ファイルおよび「setup64.exe」ファイルがあることを確認してください。

4 「DocuWorks」フォルダー内に、「dw.ini」という名前のテキストファイルを作成します。

5 「dw.ini」ファイルに次の内容を入力します。

[OptionFile]

NeighborhoodDesks=N

6 「dw.ini」ファイルを保存します。

ハードディスクにコピーした「Japanese」フォルダー内の「setup.exe」ファイルをダブルクリックすると、「dw.ini」ファイルの内容に従ってインストールが実行されます。

[OptionFile] のほかにも「dw.ini」ファイルで設定できる項目があります。詳しくは、DocuWorks をインストールしたあと、ヘルプの [カスタマイズ設定] > [DocuWorks インストールのカスタマイズ] を参照してください。

サイレントインストールについて

DocuWorks のインストーラーには、ダイアログボックスを表示しない「サイレントインストール」の機能がありますが、ライセンス認証が必要な DocuWorks では、サイレントインストールを使用しても、シリアル番号の入力とライセンス認証のダイアログボックスが必ず表示されます。そのためライセンス認証が必要な DocuWorks では、サイレントインストールの使用をお勧めしません。

2 インストールする

ここでは、DocuWorks 8 のインストールメディアで提供している各アプリケーションソフトウェアのインストール手順について説明します。

インストールしたあと、「3.1 ユーザー個別設定を実行する」(P.25)を参照して、ユーザーの個別設定を行います。

注記 インストーラーをハードディスクにコピーしてからインストールすることも可能です。ただし、インストーラーが格納されているフォルダーのフルパスに、実行している OS と異なる言語の文字が含まれていると、エラーメッセージが表示され、インストールできない場合があります。

2.1 DocuWorks 8 をインストールする

DocuWorks 8 を新規インストール、およびアップグレードインストールする手順を説明します。

注記 DocuWorks 8 を商品版としてインストールするには、次の情報が必要です。

- ・ 商品パッケージ内のライセンス証書に記載してあるシリアル番号
- ・ 富士ゼロックスダイレクトに登録したユーザー ID (メールアドレス) とパスワード
登録が済んでいない場合は、「富士ゼロックスダイレクトへのユーザー登録」(P.10)を参照して登録を完了してください。

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了し、DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットします。

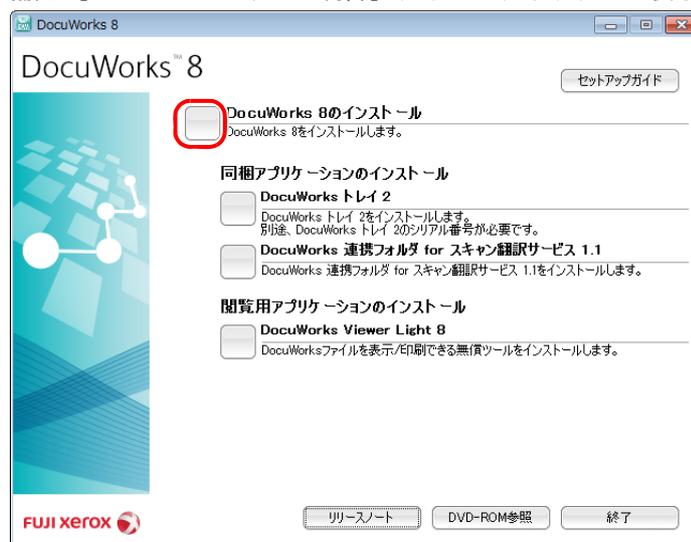
オートラン画面が自動的に表示されます。

補足 オートラン画面が表示されない場合は、インストールメディアの「autorun」フォルダーにある、「autorun.exe」を実行します。

- 2 インストールする言語をクリックします。

- 3 [DocuWorks 8 のインストール] の左のボタンをクリックします。

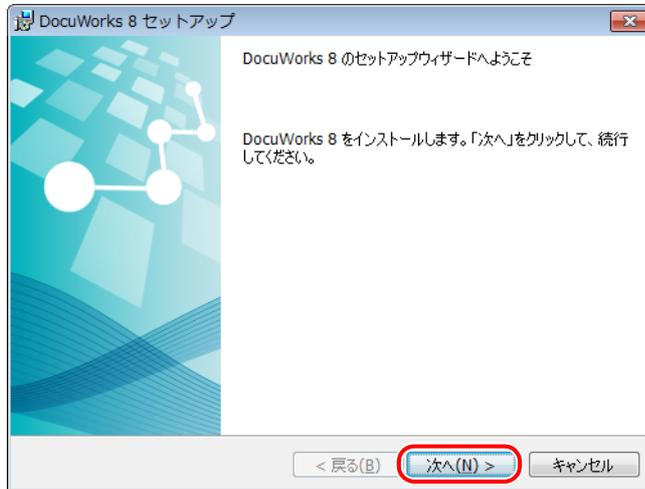
補足 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。



Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable がインストールされます。

- 4 コンピューターに DocuWorks 7.x がインストールされている場合、DocuWorks 7.x をアンインストールするかを確認するダイアログボックスが表示されます。
[はい] をクリックすると、DocuWorks 7.x がアンインストールされたあと、手順 5 のダイアログボックスが表示されます。
[いいえ] をクリックすると、インストールは中止されます。

- 5 [次へ] をクリックします。



[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

- 6 内容を確認してから [使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。

- 7 セットアップタイプを選択し、[次へ] をクリックします。

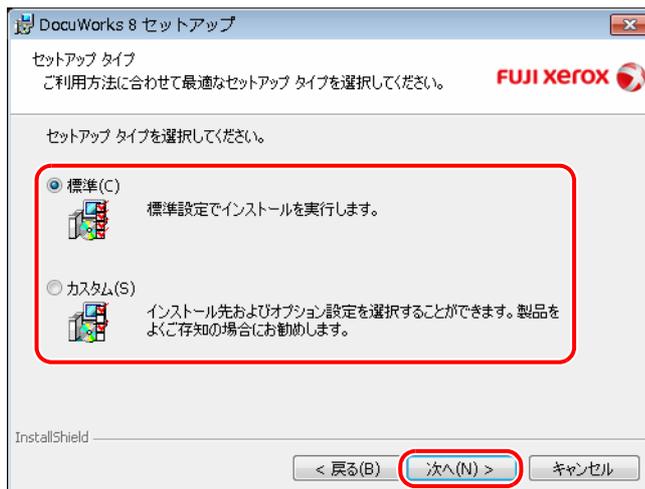
初期設定は、[標準] です。

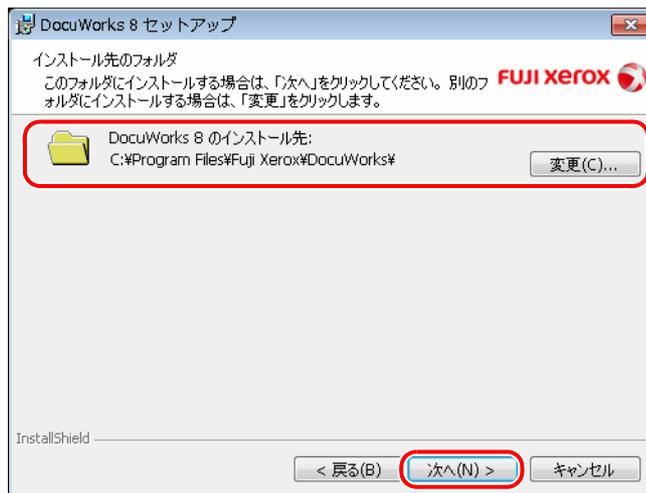
・標準

デフォルト設定でインストールします。手順 11 に進みます。

・カスタム

デフォルト設定を変更してインストールします。手順 8 に進みます。



8 インストール先のフォルダーを選択し、[次へ] をクリックします。

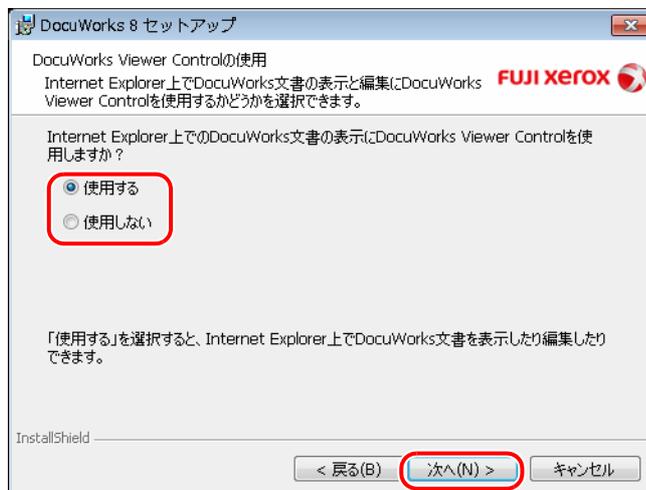
注記 次の場所には、インストールしないでください。正常に動作しません。

- ・ ネットワークフォルダー
- ・ 「C:¥」などのドライブ直下
- ・ CD-R/RW、MO、メモリーカードなどのリムーバブルメディア

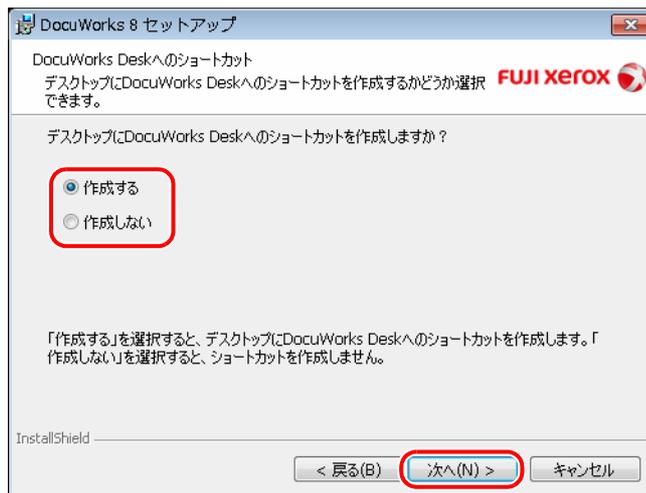
補足 新規インストールの場合の初期設定は「C:¥Program Files¥Fuji Xerox¥DocuWorks」です。アップグレードインストールの場合の初期設定は、旧バージョンの DocuWorks がインストールされているフォルダーです。

9 DocuWorks Viewer Control を使用するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。

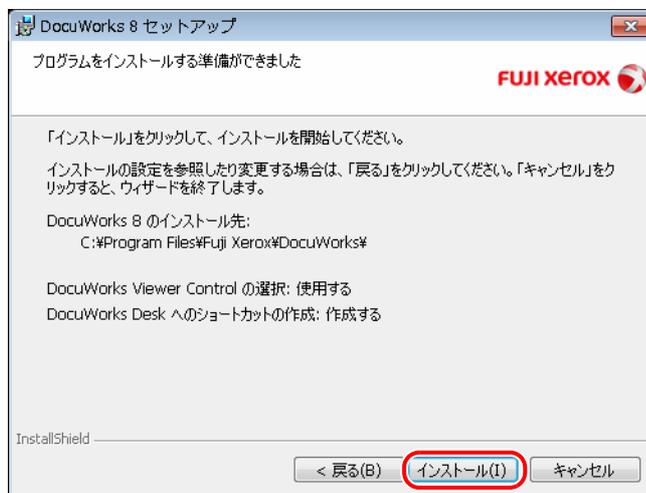
[使用する] を選択すると、Web ブラウザーに表示した DocuWorks ファイルに、アノテーションの貼り付けや属性変更などの編集を行ったり、保存したりできます。



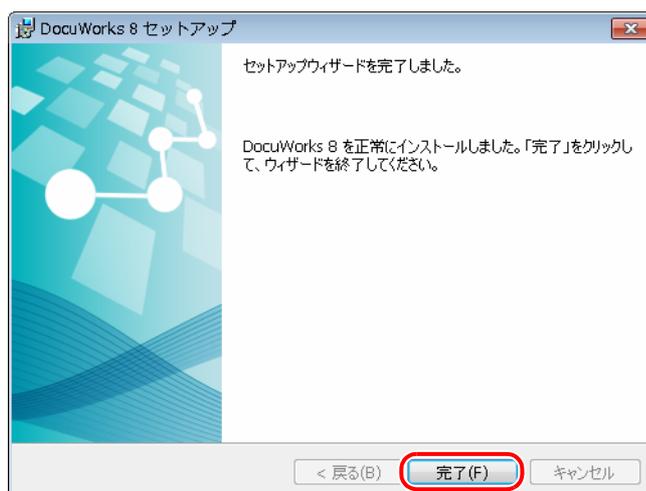
10 デスクトップにDeskへのショートカットを作成するかどうかを選択し、[次へ]をクリックします。



11 設定内容を確認し、[インストール] をクリックします。



12 [完了] をクリックします。



Sentinel RMS License Manager for FX がインストールされます。

13 次のどちらかを選択し、[次へ] をクリックします。

- ・[体験版をインストールします]
DocuWorks は体験版としてインストールされます。手順 15 に進みます。
- ・[シリアル番号を入力して製品版をインストールします。]
シリアル番号は、商品パッケージ内のライセンス証書に記載してある番号です。
シリアル番号のチェックが行われます。手順 14 に進みます。

DocuWorks

シリアル番号を入力してから、「次へ」ボタンをクリックして下さい

体験版をインストールします
 シリアル番号を入力して製品版をインストールします。

シリアル番号(S)

- - - - -

注記 [キャンセル] をクリックした場合は、ライセンス認証を中止するかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。[いいえ] をクリックすると手順 13 のダイアログボックスに戻ります。[はい] をクリックすると手順 15 に進み、DocuWorks は体験版としてインストールされます。

DocuWorks

ライセンス認証が完了していません。ライセンス認証が完了するまでは体験版として使用できます。
 (体験版には、60日間の試用期間制限があります。期間内にライセンス認証を行って下さい。)

ライセンス認証を中止してもよろしいですか?

補足 アップグレードインストールの場合は、シリアル番号のチェックが完了したあと、DocuWorks 6.x / 7.x のシリアル番号を入力するダイアログボックスが表示されます。DocuWorks 6.x / 7.x のシリアル番号を入力して [次へ] をクリックします。

ライセンス管理

DocuWorks 6.0, 7.0, 7.1, 7.2, 7.3のいずれかのシリアル番号をお持ちの場合は、それらのシリアル番号を入力していただく商品版としてご利用頂けます。

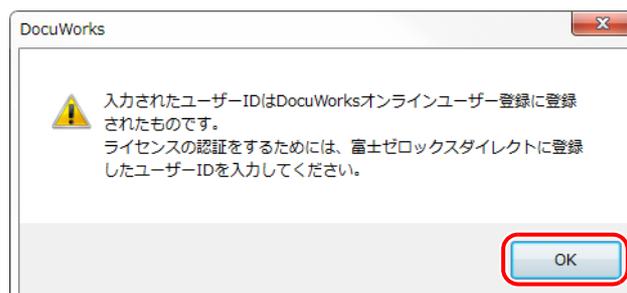
シリアル番号(S)

- - - - -

14 [ユーザー ID (メールアドレス)] と [パスワード] を入力し、[OK] をクリックします。

- ・[ユーザー ID (メールアドレス)] には、富士ゼロックスダイレクトに登録したユーザー ID (メールアドレス) を入力します。「@」の右側を含むメールアドレスの全体を入力してください。
- ・[パスワード] には、富士ゼロックスダイレクトに登録したパスワードを入力します。
- ・[新規登録] をクリックすると、Web ブラウザーが起動して富士ゼロックスダイレクトのユーザー登録ページにアクセスします。「富士ゼロックスダイレクトへのユーザー登録」(P. 10) に従い、あらかじめユーザー登録しておくことをお勧めします。
本商品に関連する情報のメール配信を希望されない方は、チェックマークを外してください。

注記 DocuWorks 7 以前で登録されていた従来のユーザー ID (10 桁の数字) を入力すると、下図のダイアログボックスが表示されます。[OK] をクリックし、富士ゼロックスダイレクトに登録したユーザー ID (メールアドレス) を入力し直してください。



ライセンスの認証が行われます。ライセンスの認証に成功したというダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックします。

注記 ・ライセンスの認証を行うには、インターネットに接続されている必要があります。ライセンスの認証に失敗した場合は、DocuWorks の起動時に「体験版」と表示されます。体験版を商品版として使用するには、「ライセンス認証画面からライセンスを認証する」(P. 36) を参照してライセンスの認証を行ってください。ライセンスの認証状態を確認するには、「4.1 ライセンスの状態を確認する」(P. 34) を参照してください。

- ・手順 14 のダイアログボックスで [キャンセル] をクリックした場合は、ライセンス認証を中止するかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。[いいえ] をクリックすると手順 14 のダイアログボックスに戻ります。[はい] をクリックすると DocuWorks は「シリアル番号を登録した体験版」としてインストールされます。体験版を商品版として使用するには、「ライセンス認証画面からライセンスを認証する」(P. 36) を参照してライセンスの認証を行ってください。
- ・手順 14 のダイアログボックスで誤ったユーザー ID とパスワードを 5 回入力すると、パスワードがロックされます。パスワードを忘れた場合は、Web ブラウザーで次の URL にアクセスし、富士ゼロックスダイレクトでパスワードをリセットしてください。
https://direct.fujixerox.co.jp/ap1/resetpassword/apply_form

補足 手順 14 のダイアログボックスで [新規登録] をクリックしても富士ゼロックスダイレクトのサイトに接続できない場合は、Web ブラウザーで次の URL にアクセスしてください。
<https://direct.fujixerox.com/ap2/register/ols/>

15 DocuWorks の動作に必要なソフトウェアをインストールします。

ライセンス管理コンポーネント、DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder、ネットプリント DocuWorks Plug-in、DocuWorks PDF Creator のインストーラーが、順番に起動します。画面の指示に従って、インストールを進めてください。

- ・コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合
コンピューターを再起動して、インストールを実行したユーザーでログインします。手順 1～3 を再度実行し、「DocuWorks 8 のセットアップウィザードへようこそ」画面で [キャンセル] をクリックします。「DocuWorks 8 セットアップを中断しました」画面で [完了] をクリックすると、次のソフトウェアのインストールが始まります。
- ・コンピューターの再起動を促す画面が表示されなかった場合
自動的に次のソフトウェアのインストールが始まります。

注記 コンピューターの再起動を促す画面は、インストールで上書きできないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでインストールが完了します。

- 補足
- ・ PC に .NET Framework 3.5 がない場合、DocuWorks のインストーラーが .NET Framework 3.5 をインストールします。
 - ・ PC に .NET Framework 4 がない場合、DocuWorks のインストーラーが .NET Framework 4 をインストールします。

DocuWorks のインストールはこれで終了です。「3.1 ユーザー個別設定を実行する」(P.25) に進んでください。

2.2 DocuWorks Viewer Light 8 をインストールする

DocuWorks Viewer Light は、無償の DocuWorks ファイル閲覧ソフトウェアです。DocuWorks をインストールしていない PC で、DocuWorks ファイルを表示できます。

補足 DocuWorks をインストールした PC には、DocuWorks Viewer Light をインストールする必要はありません。

DocuWorks Viewer Light では、DocuWorks ファイルの表示、印刷、文字列の検索やコピー、リンクアノテーションによるジャンプ、オリジナルデータの取り出し、および Web ブラウザーに DocuWorks ファイルを表示できます。DocuWorks ファイルの編集はできません。

注記 DocuWorks Viewer Light for Web 5.x がインストールされている場合は、その DocuWorks Viewer Light for Web をアンインストールせずに、DocuWorks Viewer Light 8 を上書きでインストールしてください。

補足 DocuWorks Viewer Light for Web は、旧バージョンで提供していたソフトウェアです。現在のバージョンでは、DocuWorks Viewer Light for Web の機能は DocuWorks Viewer Light に統合されました。

DocuWorks Viewer Light 8 のインストール手順

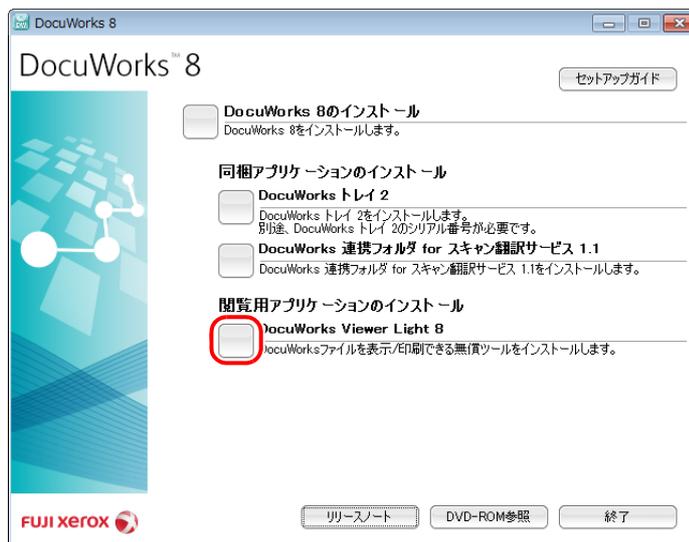
- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了し、DocuWorks 8 のインストールメディアをディスクドライブにセットします。

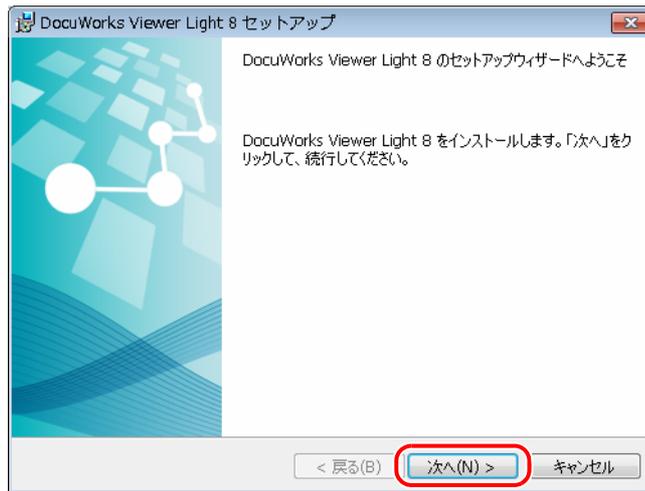
オートラン画面が自動的に表示されます。

補足 オートラン画面が表示されない場合は、インストールメディアの「autorun」フォルダーにある、「autorun.exe」を実行します。

- 2 インストールする言語をクリックします。
- 3 [DocuWorks Viewer Light 8] の左のボタンをクリックします。

補足 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。



4 [次へ] をクリックします。

[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

5 内容を確認してから [使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。**6** セットアップタイプを選択し、[次へ] をクリックします。

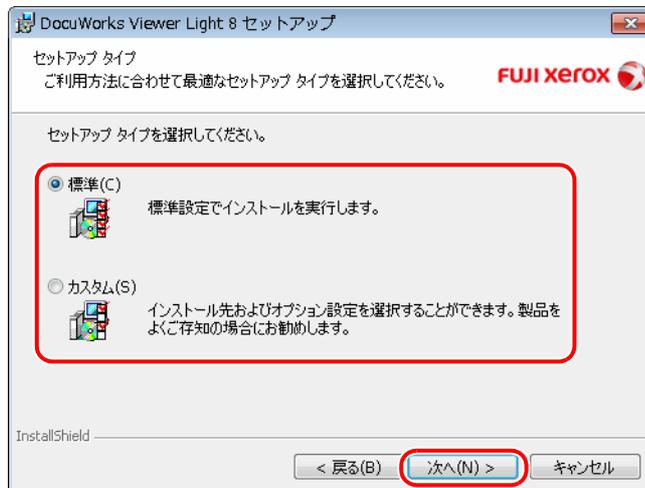
初期設定は、[標準] です。

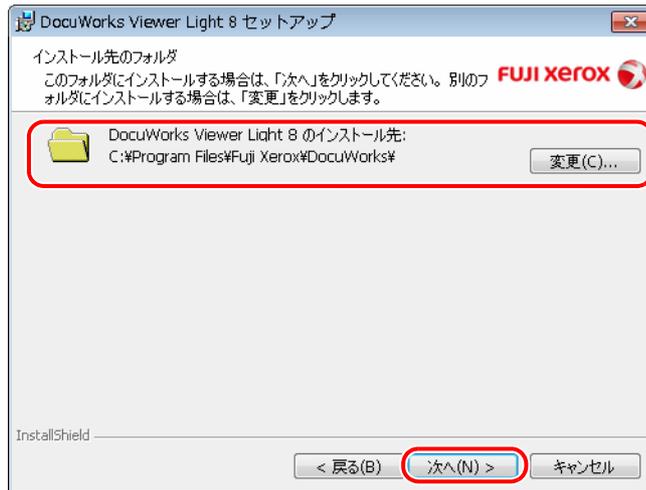
・標準

デフォルト設定でインストールします。手順 9 に進みます。

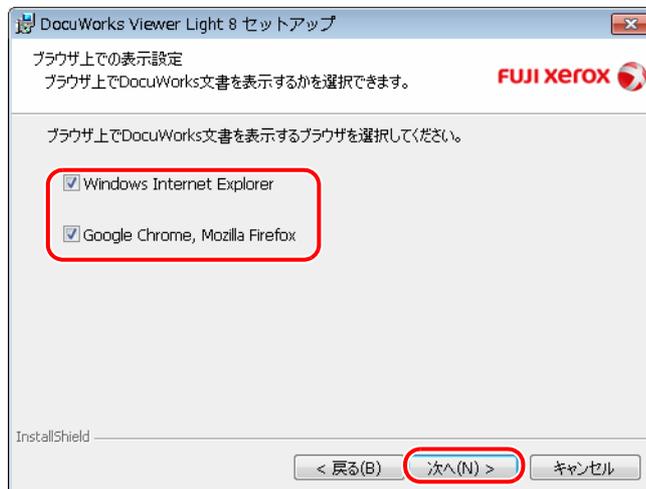
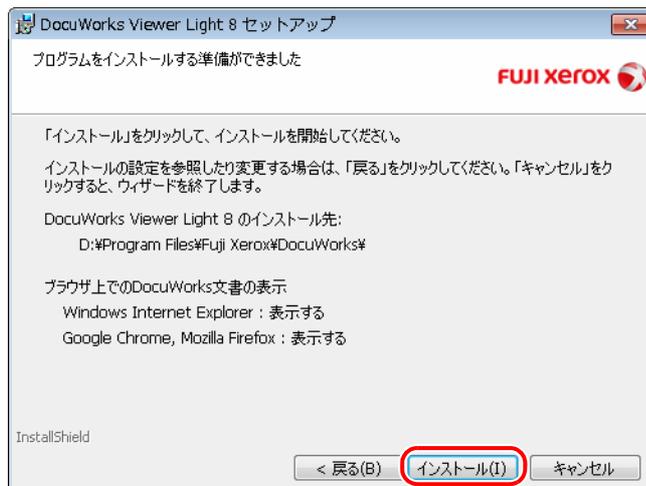
・カスタム

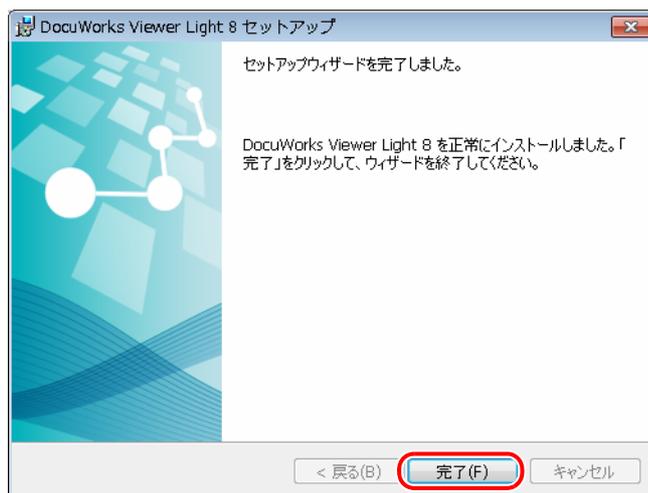
デフォルト設定を変更してインストールします。手順 7 に進みます。



7 インストール先のフォルダーを選択し、[次へ] をクリックします。

補足 DocuWorks 8 がすでにインストールされている場合、DocuWorks 8 と同じ場所にインストールすることをお勧めします。

8 DocuWorks 文書を表示するブラウザを選択し、[次へ] をクリックします。**9** 設定内容を確認し、[インストール] をクリックします。

10 [完了] をクリックします。

注記 コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動して、インストールを実行したユーザーでログインしてください。コンピューターの再起動を促す画面は、インストールで上書きできないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでインストールが完了します。

3 ユーザー個別設定を実行する

はじめて DocuWorks を使用するとき、Desk フォルダの場所、一時ファイル用フォルダの場所、使用する OCR の種類などを、ユーザー（Windows アカウント）ごとに個別に設定する必要があります。ユーザー個別設定が完了すると、DocuWorks を使用できます。あとからでも、ユーザー個別設定の設定内容を変更できます。

ここでは、はじめにユーザー個別設定を行う手順と、あとから変更する手順について説明します。

3.1 ユーザー個別設定を実行する

ユーザー個別設定を行う手順を、新規インストールとアップグレードインストールの場合に分けて説明します。

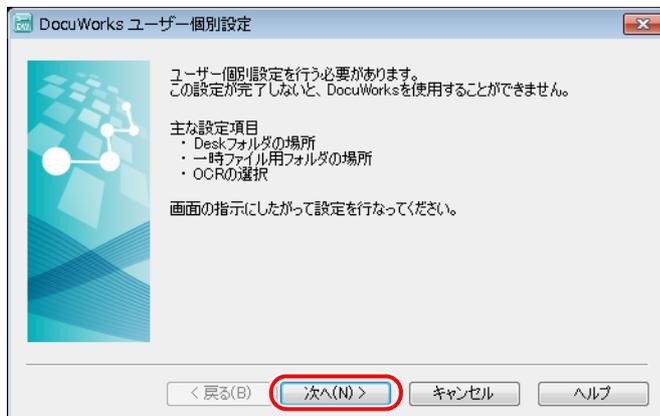
新規インストールの場合

インストールのあと、はじめて DocuWorks を起動すると、自動的にユーザー個別設定ツールが実行され、手順 2 の画面が表示されます。

- 1 Windows の [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [DocuWorks ユーザー個別設定ツール] を選択します。

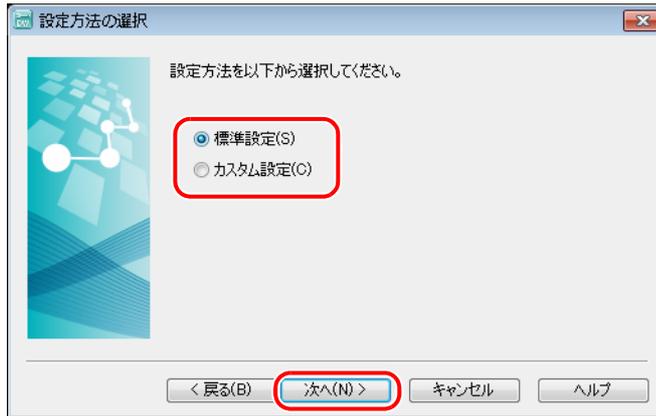
[DocuWorks ユーザー個別設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [次へ] をクリックします。



3 標準設定、カスタム設定のどちらかを選択し、[次へ] をクリックします。

初期設定は、[標準設定] です。



- ・標準設定

デフォルト設定でユーザー個別設定を設定します。手順 9 に進みます。

- ・カスタム設定

デフォルト設定を変更してユーザー個別設定を設定します。手順 4 に進みます。

4 Desk フォルダを作成する場所を選択し、[次へ] をクリックします。

Desk で使用するユーザーフォルダなどが作成されるフォルダです。ユーザーデータが保存されるので、十分な空き容量が必要です。

初期設定は、「(Personal フォルダ) ¥Fuji Xerox¥DocuWorks¥DWFolders」です。

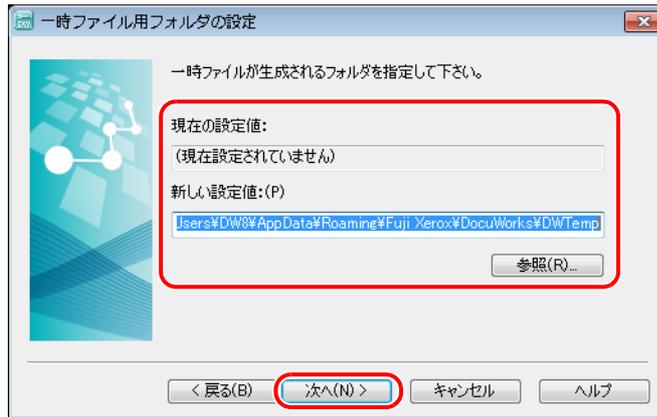


補足 ・ デフォルトの (Personal フォルダ) の場所は、次のとおりです。

- ・ C:\Users¥ユーザー名 ¥Documents
- ・ アップグレードインストールしたあと、はじめて個別設定を行うときの初期設定は、旧バージョンの DocuWorks が使用していた「Desk フォルダ」の場所です。

5 一時ファイル用フォルダーを作成する場所を選択し、[次へ] をクリックします。

DocuWorks が動作するとき、プログラムが一時的に使用するフォルダーです。初期設定は、「(Application Data フォルダー) ¥Fuji Xerox¥DocuWorks¥DWTmp」です。



注記・ 一時ファイルを次の場所に作成しないでください。正常に動作しません。

- ・ 「C:¥」などのドライブ直下
- ・ CD-R/RW、MO、メモリーカードなどのリムーバブルメディア
- ・ ネットワークフォルダーを指定する場合、複数のユーザーで、同じフォルダーの共有はできません。

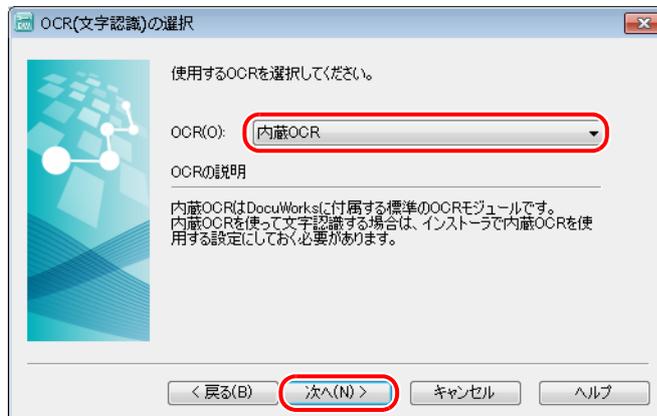
補足 デフォルトの (Application Data フォルダー) の場所は、次のとおりです。

- ・ C:¥Users¥ユーザー名 ¥AppData¥Roaming

6 DocuWorks で使用する OCR を選択し、[次へ] をクリックします。

[内蔵 OCR] は、DocuWorks 内蔵の OCR を使用します。通常はこちらを選択します。

[WinReader PRO] は、メディアドライブ株式会社が提供する、WinReader PRO (別売ソフトウェア) の OCR を使用します。



補足 WinReader PRO の OCR を使用するには、WinReader PRO (別売ソフトウェア) のインストールが必要です。

7 DocuWorks Creator for Microsoft Office を有効にする Office アプリケーションを選択し、[次へ] をクリックします。

DocuWorks Creator for Microsoft Office を有効にすると、選択した Office アプリケーションのツールバーに [DocuWorks 文書を作成する] ボタンが追加されます。初期設定は、すべてにチェックマークが付いています。

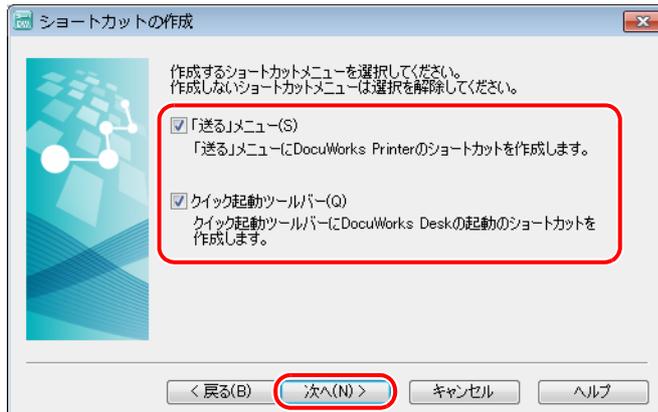


8 作成するショートカットを選択し、[次へ] をクリックします。

[「送る」メニュー] を選択すると、Windows のエクスプローラーで右クリックしたときに表示される [送る] の項目に、DocuWorks Printer が追加されます。

[クイック起動ツールバー] を選択すると、Windows のタスクバーに表示されるクイック起動の項目に、[DocuWorks Desk の起動] が追加されます。

初期設定は、すべてにチェックマークが付いています。



9 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。



10 「閉じる」をクリックします。



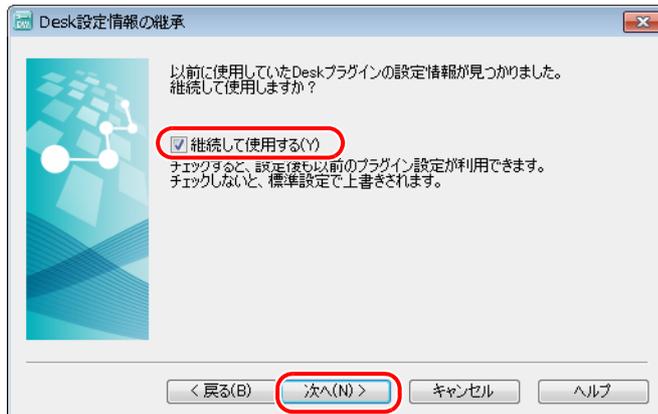
アップグレードインストールの場合

アップグレードインストールの場合に、ユーザー個別設定を行う手順を説明します。

- 1 「新規インストールの場合」の手順 3 (P. 26) までを実行します。
- 2 「新規インストールの場合」の手順 3 (P. 26) で [標準設定] を選択した場合は、手順 9 (P. 28) 以降を実行します。
ユーザー個別設定が完了します。

「新規インストールの場合」の手順 3 (P. 26) で [カスタム設定] を選択した場合は、手順 4 (P. 26) と手順 5 (P. 27) を実行してから、次の手順 3～5 を実行します。

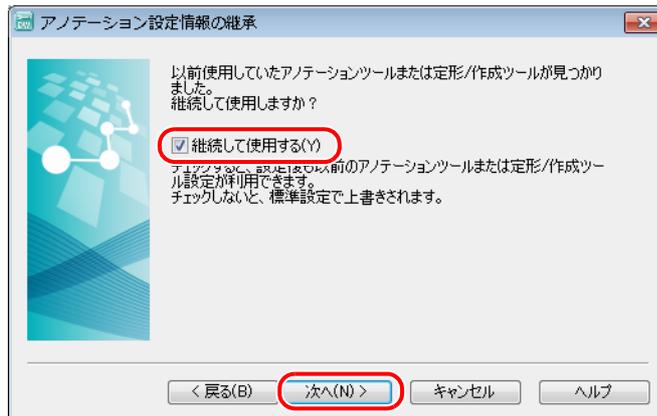
- 3 アップグレード前に追加変更したプラグインの設定を、引き続き使用する場合は、[継続して使用する] にチェックマークを付けたままにします。^{*1*2}
このバージョンの標準のプラグインに置き換える場合は、チェックマークを外します。^{*2}
[次へ] をクリックします。



^{*1} DocuWorks Desk の [プラグインの設定] ダイアログボックスで、[現在のプラグインメニュー] に [PDF に変換] がある場合は、[PDF に変換] プラグインの名前が継承されます。[追加できる項目] の [PDF に変換] は、[PDF に変換 (Adobe PDF)] に変更されます。

^{*2} DocuWorks 7.3 より前の DocuWorks からアップグレードした場合は、[継続して使用する] の設定にかかわらず、[プラグインの設定] ダイアログボックスの [追加できる項目] と [現在のプラグインメニュー] に、[PDF に変換 (DocuWorks PDF Creator)] が追加されます。

- 4** アップグレード前に追加変更したアノテーションツール、または定形 / 作成ツールを、引き続き使用する場合は、[継続して使用する] にチェックマークを付けたままにします。このバージョンの標準のプラグインに置き換える場合は、チェックマークを外します。[次へ] をクリックします。



- 5** 「新規インストールの場合」の手順 6 (P. 27) 以降を実行します。
ユーザー個別設定が完了します。

3.2 ユーザー個別設定を変更する

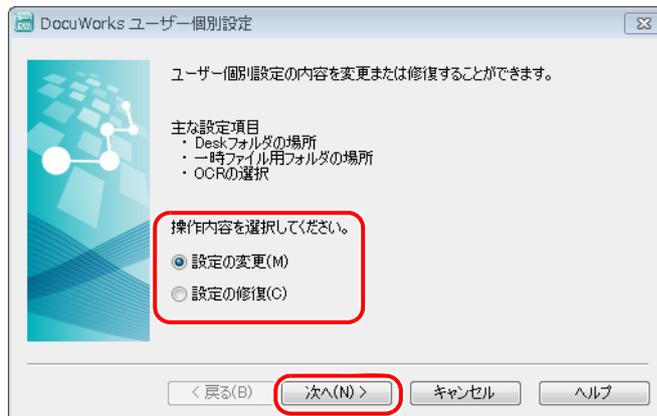
DocuWorks を使用していると、ハードディスク容量不足などで Desk フォルダを別のフォルダに変更したい場合があります。このような場合は、DocuWorks ユーザー個別設定ツールを使用します。

DocuWorks ユーザー個別設定ツールを使用すると、Desk フォルダの場所、一時ファイル用フォルダの場所、使用する OCR の種類、DocuWorks Creator for Microsoft Office の設定を変更できます。

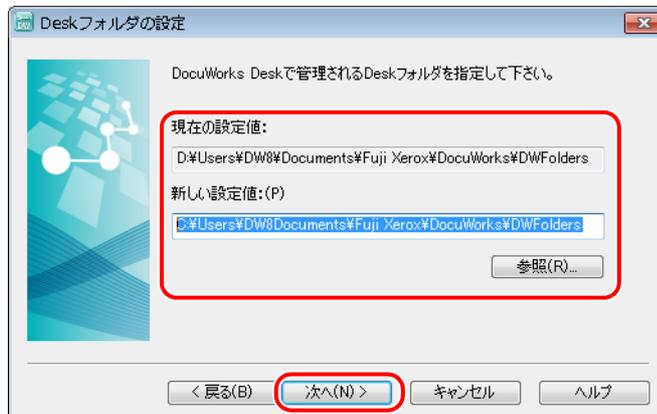
- 1 Windows の [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [DocuWorks ユーザー個別設定ツール] を選択します。

[DocuWorks ユーザー個別設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [設定の変更] を選択し、[次へ] をクリックします。

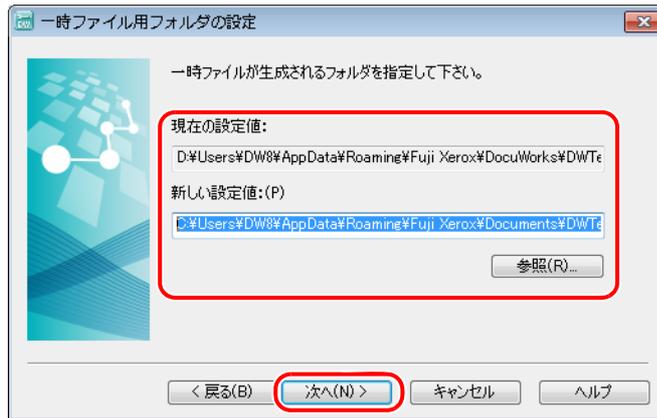


- 3 Desk フォルダを [新しい設定値] に指定し、[次へ] をクリックします。

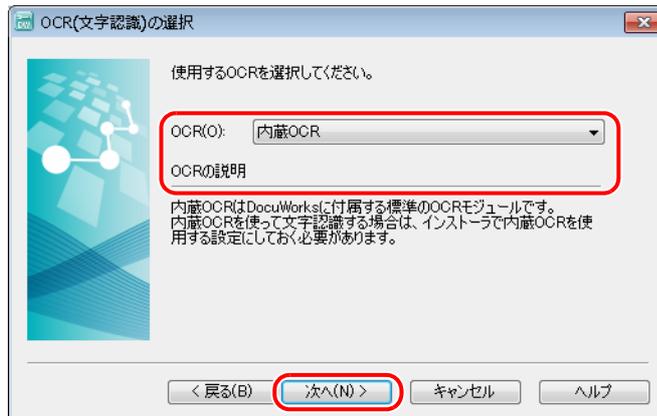


補足 Desk フォルダの場所を変更すると、リンクフォルダの設定、アノテーションツールファイル、電子印鑑ケースデータファイルなどは、新しい Desk フォルダに引き継がれます。

- 4 一時ファイルが生成されるフォルダーを [新しい設定値] に指定し、[次へ] をクリックします。

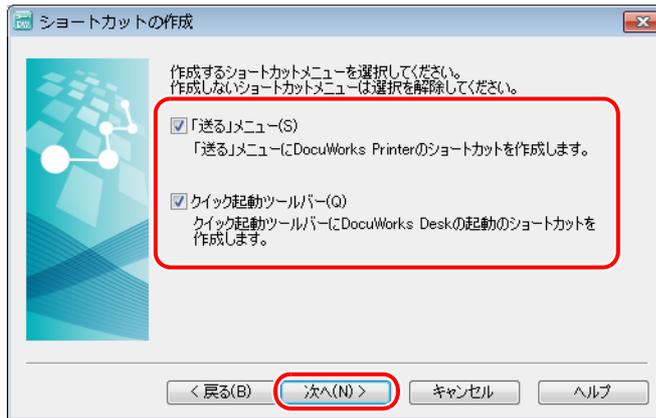


- 5 使用する OCR を選択し、[次へ] をクリックします。



- 6 DocuWorks Creator for Microsoft Office を有効にする Office アプリケーションを選択し、[次へ] をクリックします。



7 ショートカットを作成する項目を選択し、[次へ] をクリックします。**8** 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。**9** [閉じる] をクリックします。

4 ライセンスを認証する

DocuWorks を商品版として使用いただくには、インストール直後にライセンスの認証を行い、ライセンスを有効化する必要があります。ここでは、インストール直後にライセンスの認証をキャンセルした場合や、ライセンスの期限が切れた場合、体験版から商品版に移行する場合に、ライセンスを有効にする方法を説明します。シリアル番号をお持ちでない場合は、最初に「4.4 体験版から商品版に移行する」(P. 54) を参照してライセンスを購入する必要があります。

4.1 ライセンスの状態を確認する

インストールした DocuWorks のライセンスの状態を確認する操作を説明します。

- 1 Administrators グループに所属するユーザーでログオンします。
- 2 Windows のスタートメニューから [プログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [ライセンス管理画面] から、[License Activator] (ライセンス管理画面) を起動します。

注記 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。
補足 ライセンス管理画面のタイトルバーには [License Activator] と表示されます。

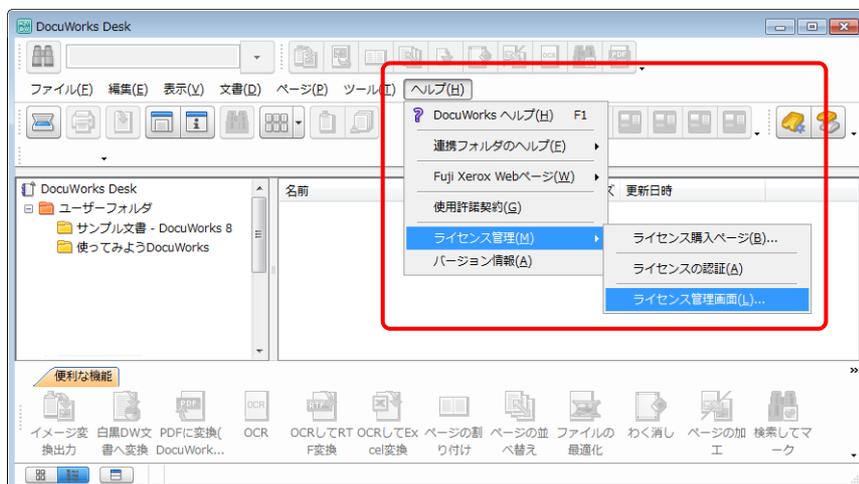
・試用期限が過ぎている場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動しようとする時、ライセンスが認証済みでないため実行できないことを示すダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで、[ライセンス管理画面] をクリックしてください。



・試用期間中の場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動し、[ヘルプ] メニューの [ライセンス管理] から [ライセンス管理画面] を選択することで、[License Activator] を起動することができます。



初めてライセンス管理画面を表示するときは、[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

4 ライセンスを認証する

3 [使用許諾契約] ダイアログボックスの内容を確認してから、[同意する] をクリックします。

4 ライセンスの認証状態を確認します。

License Activator

富士ゼロックス製品をインストールしていただき、ありがとうございます。
本アプリケーションでは、富士ゼロックス製品のライセンスに関する操作を行います。

ライセンス登録 ライセンス削除

登録済みのライセンス [別画面で開く](#)

製品名	シリアル番号	ライセンス状態
DocuWorks		認証済

バージョン情報 高度な機能 終了

ライセンスの状態には、次の3種類があります。

- ・シリアル番号が表示され、[ライセンス状態] に [認証済] と表示される
ライセンスが認証され、商品版として使用できる状態です。
- ・シリアル番号が表示されているが、[ライセンス状態] に [未認証] と表示される
「シリアル番号が入力された体験版」の状態です。ライセンスを認証すると商品版として使用できます。
- ・[製品名]、[シリアル番号]、および [ライセンス状態] のすべてが空白
体験版の状態です。シリアル番号を入力し、ライセンスを認証すると商品版として使用できます。

5 [終了] をクリックします。

4.2 オンラインでライセンスを認証する

ライセンス認証画面からライセンスを認証する

商品パッケージ内のライセンス証書に記載されているシリアル番号を、ライセンスの認証画面に入力してライセンスの認証を行います。

- 1 Administrators グループに所属するユーザーでログオンします。
- 2 ライセンス認証画面を起動します。

注記 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

補足 ライセンス認証画面のタイトルバーには [ライセンス管理] と表示されます。

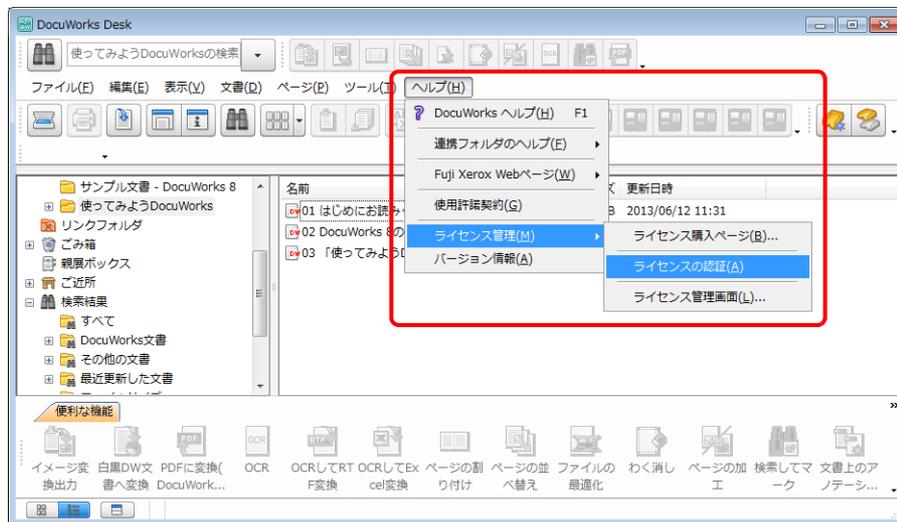
・試用期限が過ぎている場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動しようとすると、ライセンスが認証済みでないため実行できないことを示すダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで、[ライセンスの認証] をクリックしてください。



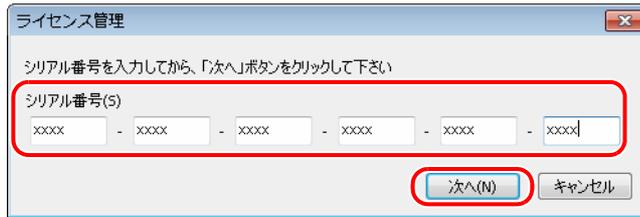
・試用期間中の場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動し、[ヘルプ] メニューの [ライセンス管理] から [ライセンスの認証] を選択します。



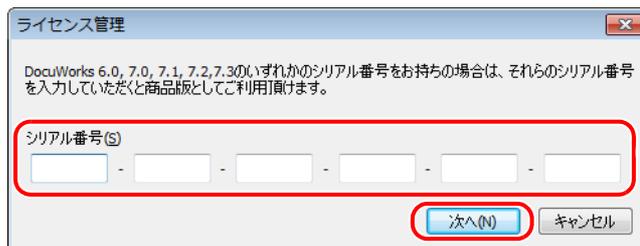
ライセンス認証画面が表示されます。

- 3 商品パッケージ内のライセンス証書に記載してあるシリアル番号を入力し、[次へ] をクリックします。



補足・ インストール時にシリアル番号を入力している場合は、この画面は表示されません。

- ・ アップグレード用ライセンスのシリアル番号を入力した場合は、シリアル番号のチェックが完了したあと、DocuWorks 6.x / 7.x のシリアル番号を入力するダイアログボックスが表示されます。DocuWorks 6.x / 7.x のシリアル番号を入力して [次へ] をクリックします。

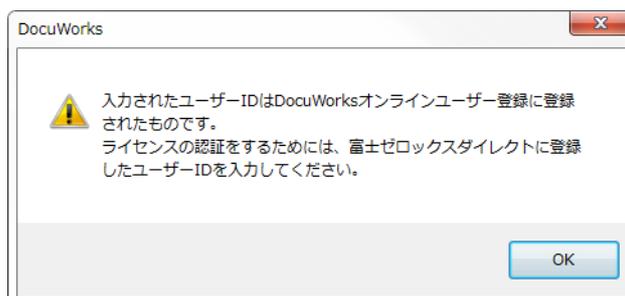


- 4 [ユーザー ID (メールアドレス)] と [パスワード] を入力し、[OK] をクリックします。

- ・ [ユーザー ID (メールアドレス)] には、富士ゼロックスダイレクトに登録したユーザー ID (メールアドレス) を入力します。「@」の右側を含むメールアドレスの全体を入力してください。
- ・ [パスワード] には、富士ゼロックスダイレクトに登録したパスワードを入力します。
- ・ [新規登録] をクリックすると、Web ブラウザーが起動して富士ゼロックスダイレクトのユーザー登録ページにアクセスします。「富士ゼロックスダイレクトへのユーザー登録」(P. 10) に従い、あらかじめユーザー登録しておくことをお勧めします。
本商品に関連する情報のメール配信を希望されない方は、チェックマークを外してください。



- 注記 DocuWorks 7 以前で登録されていた従来のユーザー ID (10 桁の数字) を入力すると、下図のダイアログボックスが表示されます。[はい] をクリックし、富士ゼロックスダイレクトに登録したユーザー ID (メールアドレス) を入力し直してください。



ライセンスの認証が行われます。ライセンスの認証に成功したというダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックします。

注記 誤ったユーザー ID とパスワードを 5 回入力すると、パスワードがロックされます。パスワードを忘れた場合は、Web ブラウザーで次の URL にアクセスし、富士ゼロックスダイレクトでパスワードをリセットしてください。
https://direct.fujixerox.co.jp/ap1/resetpassword/apply_form

補足 [新規登録] をクリックしても富士ゼロックスダイレクトのサイトに接続できない場合は、Web ブラウザーで次の URL にアクセスしてください。
<https://direct.fujixerox.com/ap2/register/ols/>

ライセンス管理画面からライセンスを認証する

ライセンス管理画面を起動してシリアル番号を入力し、ライセンスを認証します。

通常、インターネット経由でライセンスを認証しますが、お客様のネットワーク環境によっては、ライセンス管理画面と富士ゼロックスのライセンス認証サーバーの通信ができない場合などは、ライセンス認証情報ファイルでライセンスを認証する方法を使用してください。

ライセンス管理画面にシリアル番号を入力する

商品パッケージ内のライセンス証書に記載されているシリアル番号を、ライセンス管理画面に入力します。

- 1 Administrators グループに所属するユーザーでログオンします。
- 2 Windows のスタートメニューから [プログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [ライセンス管理画面] から、[License Activator] (ライセンス管理画面) を起動します。

注記 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

補足 ライセンス管理画面のタイトルバーには [License Activator] と表示されます。

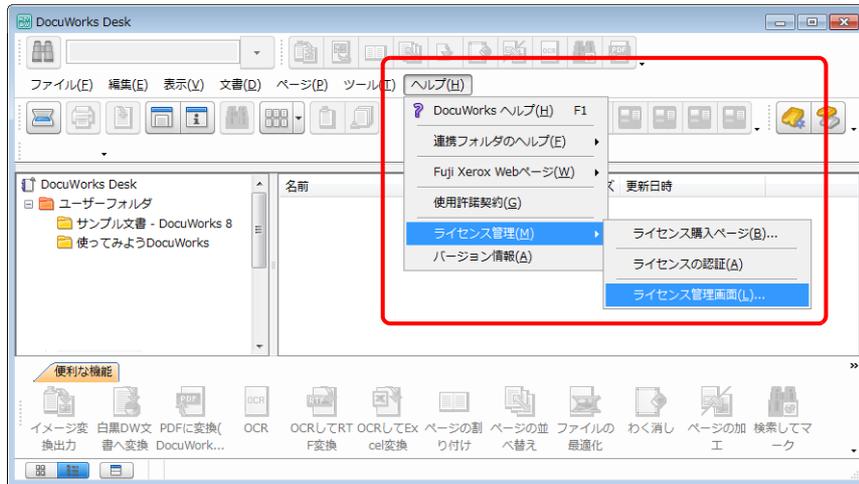
・試用期限が過ぎている場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動しようとする時、ライセンスが認証済みでないため実行できないことを示すダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで、[ライセンス管理画面] をクリックしてください。



・試用期間中の場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動し、[ヘルプ] メニューの [ライセンス管理] から [ライセンス管理画面] を選択することで、[License Activator] を起動することができます。

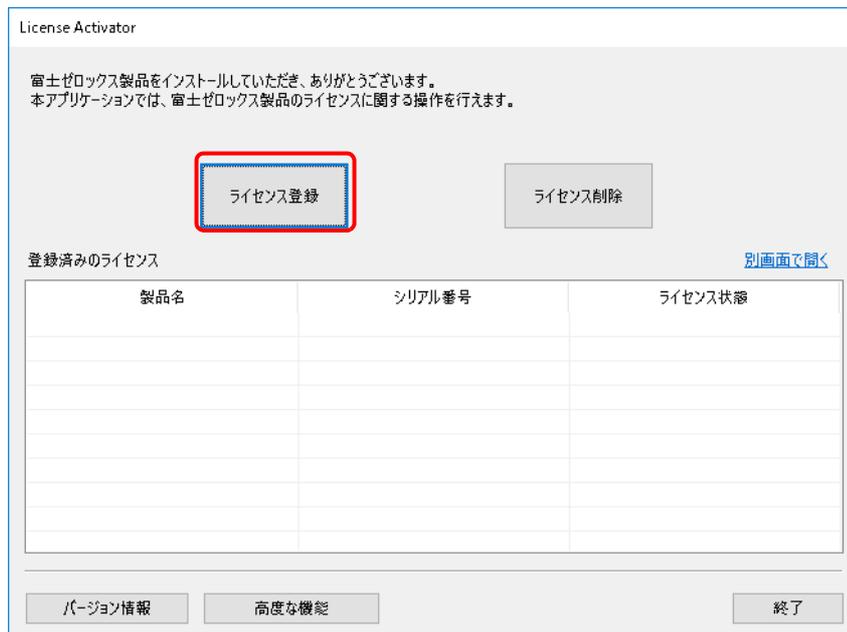


初めてライセンス管理画面を表示するときは、[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

3 [使用許諾契約] ダイアログボックスの内容を確認してから、[同意する] をクリックします。

[License Activator] (ライセンス管理画面) が表示されます。

4 [ライセンス登録] をクリックします。



- 5 [シリアル番号 (テキスト入力)] を選択して、商品パッケージ内のライセンス証書に記載してあるシリアル番号を入力し、[追加] をクリックします。

License Activator

ライセンス認証 (1/6)

ライセンスのシリアル番号を入力してください。

シリアル番号 (テキスト入力)

- - - - -

シリアル番号 (ファイルインポート)

入力したシリアル番号が、一覧に追加されます。

- 6 [次へ] をクリックします。
- 7 ライセンスを認証する方法を選択し、[次へ] をクリックします。

選択肢は、次のとおりです。

- ・インターネットを使ってライセンス認証を行う (推奨)
ライセンス管理画面と富士ゼロックスのライセンス認証サーバーが、インターネットを經由して通信し、ライセンスを認証します。通常は、この方法でライセンスを認証します。「インターネット経由でライセンスを認証する」(P. 41) の手順を実行します。
- ・ファイルを使ってライセンス認証を行う
お客様のネットワーク環境によって、ライセンス管理画面と富士ゼロックスのライセンス認証サーバーの通信ができない場合などに選択します。シリアル番号とお客様のメールアドレスなどの情報を暗号化したファイルを富士ゼロックスダイレクトにアップロードします。富士ゼロックスダイレクトからダウンロードしたファイルをライセンス管理画面でインポートすることで、ライセンスを認証します。「ファイルを使用してライセンスを認証する」(P. 45) の手順を実行します。

License Activator

ライセンス認証 (3/6)

ライセンス認証方法を選択してください。

インターネットを使ってライセンス認証を行う (推奨)

ご利用になるコンピューターがインターネットに接続できるときは、こちらを選んでください。

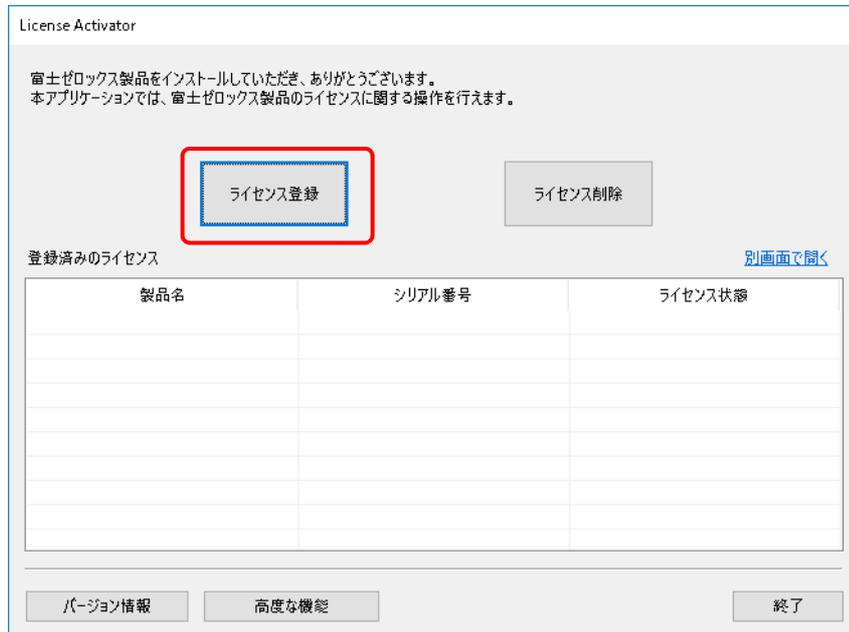
ファイルを使ってライセンス認証を行う

ご利用になるコンピューターがインターネットに接続できないときは、こちらを選んでください。
ライセンス認証情報ファイルの出力を行います。

インターネット経由でライセンスを認証する

ライセンス管理画面で [インターネットを使ってライセンス認証を行う] を選択した場合 (P. 40)、次の手順でライセンスを認証します。

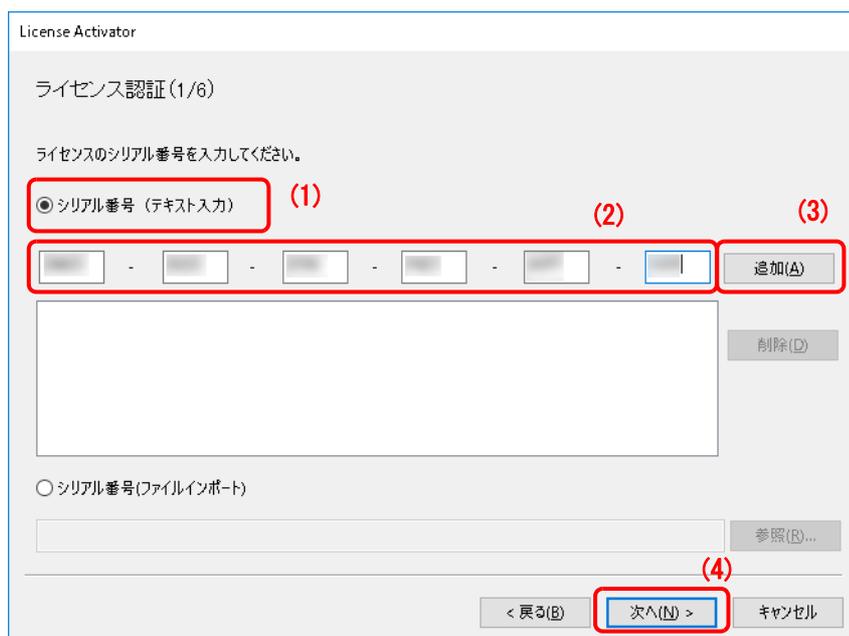
- 1 [License Activator] (ライセンス管理画面) で、[ライセンス登録] をクリックします。



- 2 次の手順を実行します。

・シリアル番号を手動で入力する場合

- 1) [シリアル番号 (テキスト入力)] を選択します。
- 2) シリアル番号を入力します。
シリアル番号は、商品パッケージ内のライセンス証書に記載されています。
- 3) [追加] をクリックします。
入力したシリアル番号が、一覧に追加されます。
- 4) [次へ] をクリックします。



・シリアル番号をファイルから入力する場合

シリアル番号は、テキストファイルに保存したうえで License Activator に読み込むことができます。複数のシリアル番号をファイルに記載するときは、次のように 4 桁ごとにハイフン (-) で区切り、番号ごとに改行します。

1111-2222-3333-4444-5555-6666

2222-3333-4444-5555-6666-7777

1) [シリアル番号 (ファイルインポート)] を選択します。

2) [参照] クリックしてファイルを選択します。

補足 シリアル番号が記載されたファイルへのフルパスは、手動で入力することもできます。

3) [次へ] をクリックします。

3 次の手順を実行します。

1) [インターネットを使ってライセンス認証を行う (推奨)] を選択します。

2) [次へ] をクリックします。

4 次の手順を実行します。

- 1) 富士ゼロックスダイレクトで登録したメールアドレスとパスワードを指定します。
- 2) メールで情報配信を受け取る場合は、[本商品に関連する情報のメール配信を希望する。]にチェックマークを付けます。

補足 情報配信を希望しない場合は、チェックマークを外してください。

- 3) [次へ] をクリックします。
インターネットによるライセンス認証が実行されます。

License Activator

ライセンス認証 (4/6)

富士ゼロックスダイレクトのアカウント情報を入力してください。

(1)

メールアドレス:

パスワード:

本商品に関連する情報のメール配信を希望する。 (2) [パスワードを忘れた場合](#)

富士ゼロックスダイレクトのアカウントをお持ちでない方は、以下の富士ゼロックスダイレクトのページより「会員登録」をお願い致します。
[会員登録](#)

(3)

5 ライセンス認証処理が終了したら、[完了] をクリックします。

License Activator

ライセンス認証 (6/6)

ライセンス認証処理が終了しました。

認証結果	シリアル番号	ステータス
成功	<input type="text"/>	

6 登録済みのライセンスを確認し、[終了] をクリックします。

License Activator

富士ゼロックス製品をインストールしていただき、ありがとうございます。
本アプリケーションでは、富士ゼロックス製品のライセンスに関する操作を行います。

ライセンス登録 ライセンス削除

登録済みのライセンス [別画面で開く](#)

製品名	シリアル番号	ライセンス状態
DocuWorks	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	認証済

バージョン情報 高度な機能 **終了**

4.3 オフラインでライセンスを認証する

ファイルを使用してライセンスを認証する

ライセンス管理画面で [ファイルを使ってライセンスを行う] を選択した場合 (P. 40)、次の流れに従って、ライセンスを認証します。

次の流れに従って、ライセンスを認証します。

- ライセンス認証情報ファイルを出力する (P. 45)
- ライセンス認証情報ファイルをアップロードする (P. 49)
- ライセンスファイルをダウンロードする (P. 50)
- ライセンスファイルを使用してライセンスを認証する (P. 51)

ライセンス認証情報ファイルを出力する

- 1 Administrators グループに所属するユーザーでログオンします。
- 2 Windows のスタートメニューから [プログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [ライセンス管理画面] から、[License Activator] (ライセンス管理画面) を起動します。

注記 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

補足 ライセンス管理画面のタイトルバーには [License Activator] と表示されます。

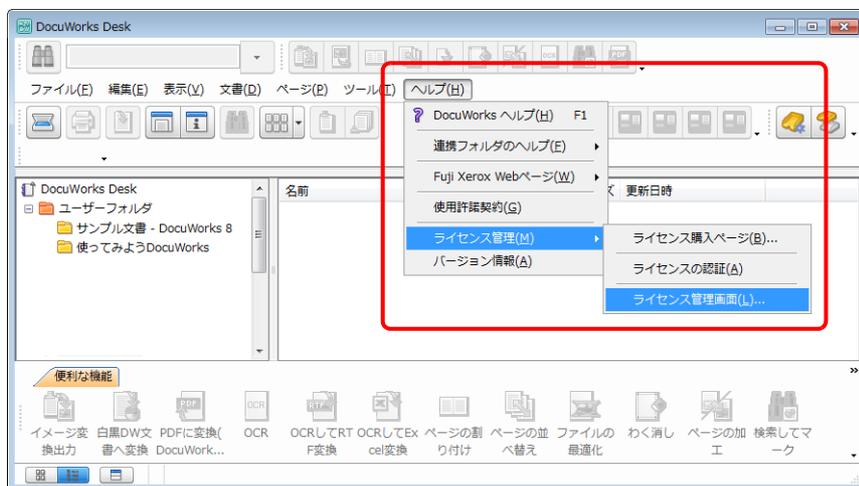
・試用期限が過ぎている場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動しようとする時、ライセンスが認証済みでないため実行できないことを示すダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで、[ライセンス管理画面] をクリックしてください。



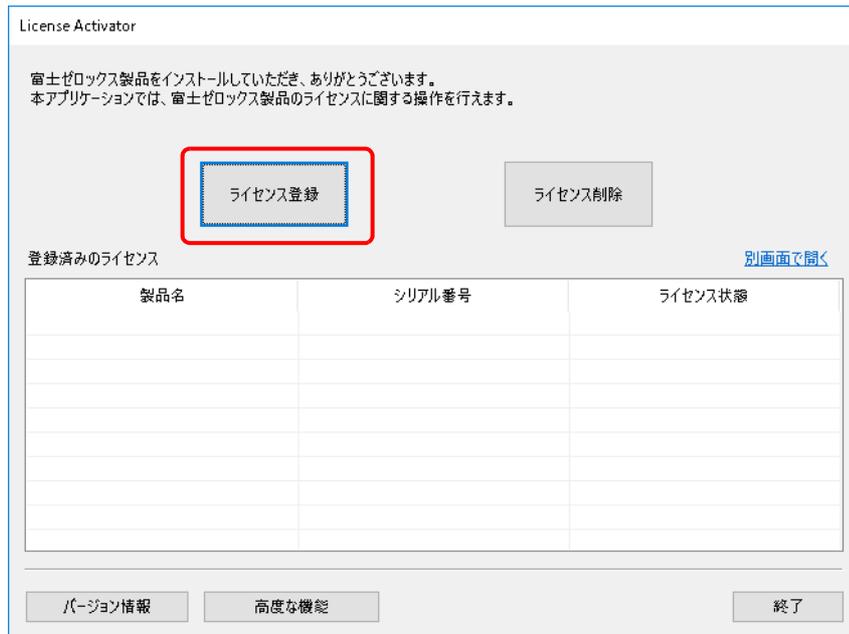
・試用期間中の場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動し、[ヘルプ] メニューの [ライセンス管理] から [ライセンス管理画面] を選択することで、[License Activator] を起動することができます。



初めてライセンス管理画面を表示するときは、[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

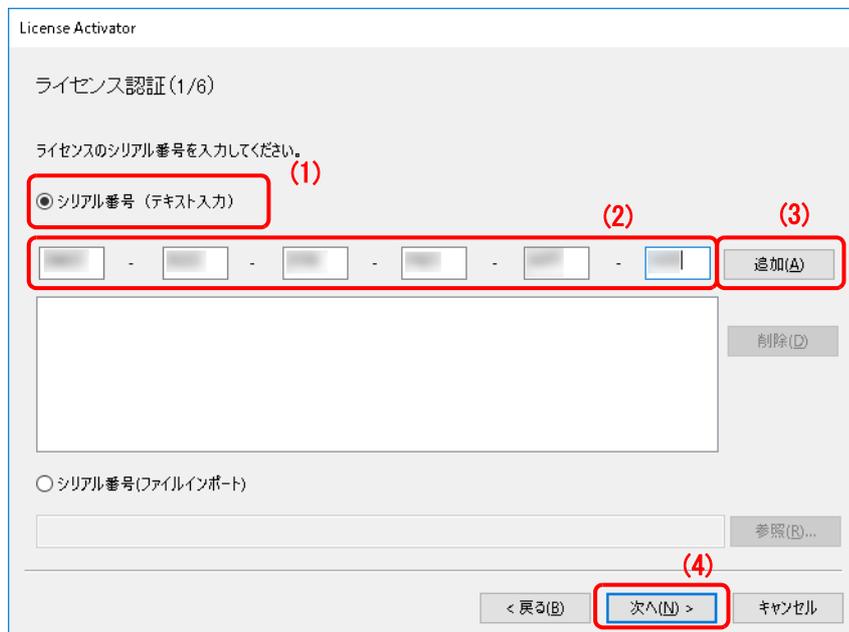
3 [License Activator] (ライセンス管理画面) で、[ライセンス登録] をクリックします。



4 次の手順を実行します。

・シリアル番号を手動で入力する場合

- 1) [シリアル番号 (テキスト入力)] を選択します。
- 2) シリアル番号を入力します。
シリアル番号は、商品パッケージ内のライセンス証書に記載されています。
- 3) [追加] をクリックします。
入力したシリアル番号が、一覧に追加されます。
- 4) [次へ] をクリックします。



・シリアル番号をファイルから入力する場合

シリアル番号は、テキストファイルに保存したうえで License Activator に読み込むことができます。複数のシリアル番号をファイルに記載するときは、次のように 4 桁ごとにハイフン(-) で区切り、番号ごとに改行します。

1111-2222-3333-4444-5555-6666

2222-3333-4444-5555-6666-7777

1) [シリアル番号 (ファイルインポート)] を選択します。

2) [参照] クリックしてファイルを選択します。

補足 シリアル番号が記載されたファイルへのフルパスは、手動で入力することもできます。

3) [次へ] をクリックします。

License Activator

ライセンス認証 (1/6)

ライセンスのシリアル番号を入力してください。

シリアル番号 (テキスト入力)

- - - - - 追加(A)

削除(D)

(1)

シリアル番号 (ファイルインポート) (2)

参照(B)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

5 次の手順を実行します。

1) [ファイルを使ってライセンス認証を行う] を選択します。

2) [次へ] をクリックします。

License Activator

ライセンス認証 (3/6)

ライセンス認証方法を選択してください。

インターネットを使ってライセンス認証を行う(推奨)

ご利用になるコンピューターがインターネットに接続できるときは、こちらを選んでください。

ファイルを使ってライセンス認証を行う (1)

ご利用になるコンピューターがインターネットに接続できないときは、こちらを選んでください。
ライセンス認証情報ファイルの出力を行います。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

(2)

6 次の手順を実行します。

- 1) 富士ゼロックスダイレクトで登録したメールアドレスとパスワードを入力します。
- 2) メールで情報配信を受け取る場合は、[本商品に関連する情報のメール配信を希望する。]にチェックマークを付けます。

補足 情報配信を希望しない場合は、チェックマークを外してください。

- 3) [次へ] をクリックします。

License Activator

ライセンス認証 (4/6)

富士ゼロックスダイレクトのアカウント情報を入力してください。

(1) メールアドレス:

(2) パスワード:

本商品に関連する情報のメール配信を希望する。

(3)

< 戻る(B) **7** [参照] をクリックし、ライセンス認証情報ファイルの出力先とファイル名を指定して、[次へ] をクリックします。

License Activator

ライセンス認証 (5/6)

ライセンス認証情報ファイルの出力先を指定してください。

ライセンス認証情報ファイル出力先

< 戻る(B)

補足 初期値の出力先はデスクトップです。初期値のファイル名は「activationinfor.dat」です。

ライセンス認証情報ファイルが、指定した出力先とファイル名で出力されます。

8 [完了] をクリックします。

ライセンス認証情報ファイルをアップロードする

ライセンス認証情報ファイルを、富士ゼロックスダイレクトにアップロードします。

- 1 Web ブラウザーで、次の「富士ゼロックスダイレクト」のファイルアップロードの認証ページの URL にアクセスします。
https://direct.fujixerox.co.jp/ap1/license/bulk_activation/upload?proc=activation
「富士ゼロックスダイレクト」のログイン画面が表示されます。
- 2 [ユーザーID(メールアドレス)]と[パスワード]を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
ファイルアップロードのページが表示されます。
- 3 [認証] タブが選択されていることを確認し、[参照] ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Fuji Xerox Direct website interface for license activation. At the top, there is a header with the Fuji Xerox logo and the text '富士ゼロックスダイレクト'. Below the header is a navigation menu with three tabs: 'サービス一覧', 'ショッピング', and 'お役立ち'. The main content area is titled 'ファイルのアップロード' (File Upload) and contains a sub-section for 'ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用)' (License Activation/Deactivation (Using File)). The '認証' (Authentication) tab is selected and highlighted with a red box. Below the tabs, there are instructions and a list of bullet points. A '参照' (Reference) button is highlighted with a red box. The main area contains a large gray box with the text 'ここにファイルをドロップしてください。' (Drop your file here.) and a '送信' (Send) button at the bottom.

- 4 出力したライセンス認証情報ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。
補足 ライセンス認証情報ファイルを直接ドラッグ&ドロップしてアップロードすることもできます。

- 5 ファイル欄に選択したファイルが表示されていることを確認し、[送信] ボタンをクリックします。



[ファイルの処理を受け付けました。] というメッセージが表示されます。

ライセンスファイルをダウンロードする

ライセンス認証処理の完了を知らせるメールを受信したら、「富士ゼロックスダイレクト」からライセンスファイルをダウンロードします。

- 1 「富士ゼロックスダイレクト」から送信された、ライセンス認証処理の完了を知らせるメールを受信します。
- 2 メールに記載されている[処理結果一覧]画面の URL をクリックし、Web ブラウザーで富士ゼロックスダイレクトの [処理結果一覧] 画面を表示します。

- 3 メールに記載されている受付番号の [結果] 欄が「OK」であることを確認し、[ダウンロード] をクリックします。

富士ゼロックス株式会社
富士 太郎 様 - ログアウト
ホーム よくあるご質問 お問い合わせ 富士ゼロックス

サービス一覧 ショッピング お役立ち

ホーム > ファイルのアップロード > ファイルの処理を受け付けました。 > 処理結果一覧

ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用)
> ファイルのアップロード
> 処理結果一覧

ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用) のご案内
> ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用) のお問合せ

処理結果一覧

- ライセンス認証の処理が完了後、ダウンロードリンクからライセンスファイルをダウンロードし、対象のコンピューターでインポートしてください。
- 1つの受付番号でライセンスファイルが複数の場合は、ダウンロードしたzipファイルを解凍してください。
- 結果がNGまたは一部NGの場合は、詳細リンクからCSVファイルをダウンロードし、エラーコードとエラーメッセージを確認してください。
- 確認したエラーコードとエラーメッセージの対応については、「[ライセンス認証/認証解除 \(ファイルを使用\) のご案内](#)」の「エラー時の対処方法」を参照してください。

※処理結果は過去30日分が表示されます。

1件中 1~1件目を表示

受付番号	アップロード日時	処理	状態	アップロードファイル	結果	ライセンスファイル	ダウンロード	詳細
20191209000019	2019/12/09 20:34	認証	完了	activationinfor(富士タロウ).dat	OK	FXLic_2019120900019-01.dat	ダウンロード	詳細

前へ 1 次へ

ライセンスファイルがダウンロードされます。

ライセンスファイルを使用してライセンスを認証する

- Administrators グループに所属するユーザーでログオンします。
- Windows のスタートメニューから [プログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [ライセンス管理画面] から、[License Activator] (ライセンス管理画面) を起動します。

注記 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。
補足 ライセンス管理画面のタイトルバーには [License Activator] と表示されます。

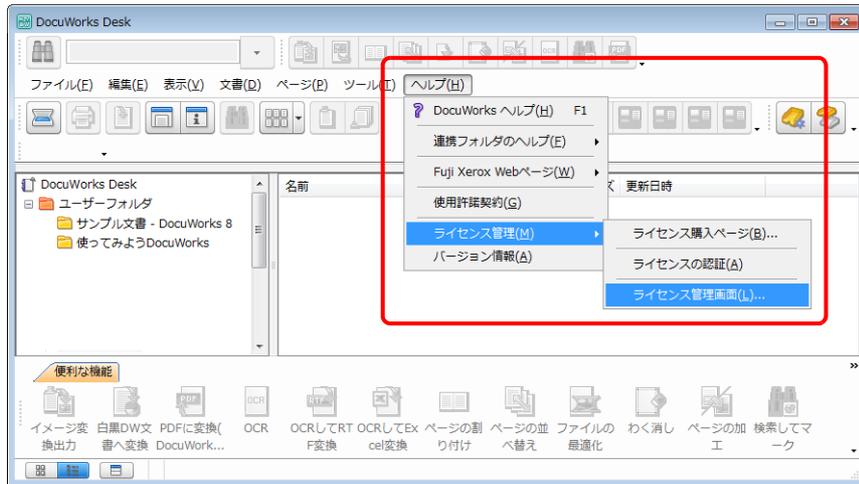
・試用期限が過ぎている場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動しようとする時、ライセンスが認証済みでないため実行できないことを示すダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで、[ライセンス管理画面] をクリックしてください。



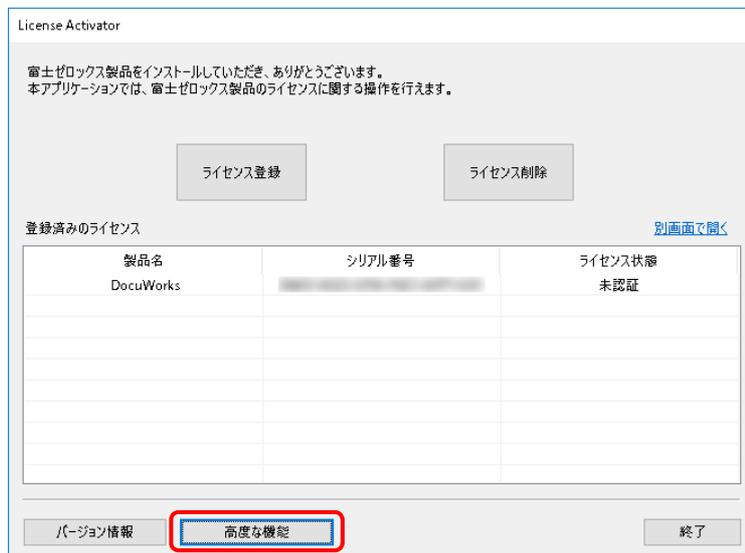
・試用期間中の場合

DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動し、[ヘルプ] メニューの [ライセンス管理] から [ライセンス管理画面] を選択することで、[License Activator] を起動することができます。



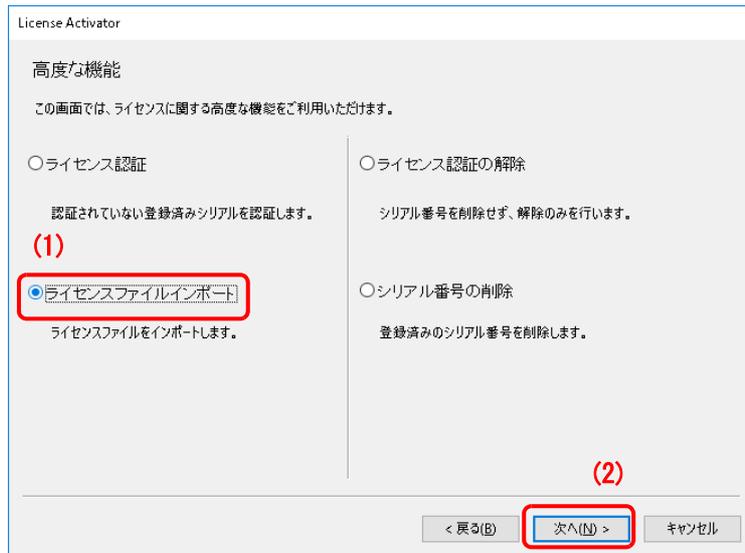
初めてライセンス管理画面を表示するときは、[使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

3 [高度な機能] をクリックします。

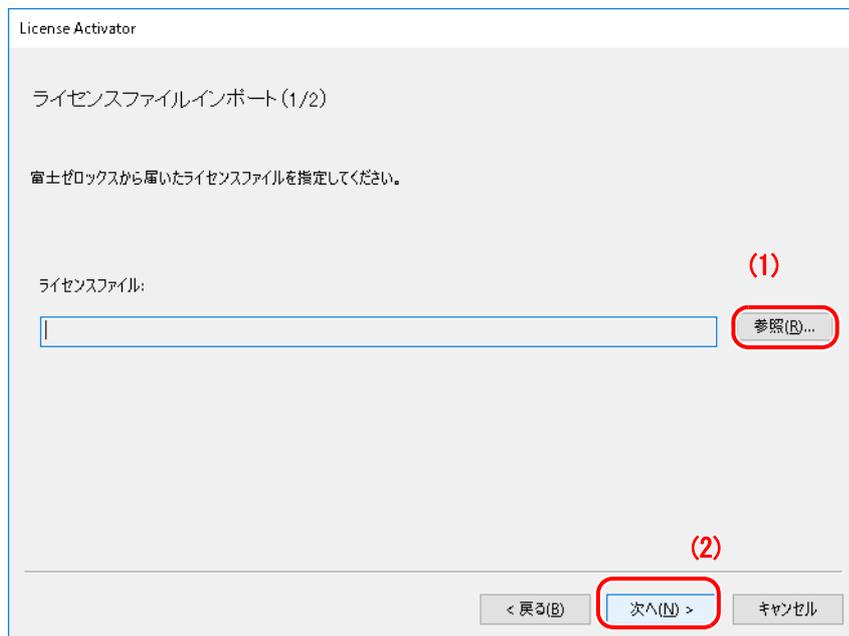


4 次の手順を実行します。

- 1) [ライセンスファイルインポート] をクリックします。
- 2) [次へ] をクリックします。

**5** 次の手順を実行します。

- 1) [参照] をクリックして、富士ゼロックスダイレクトからダウンロードしたライセンスファイルを指定します。
- 2) [次へ] をクリックします。
ライセンスが認証されます。



4.4 体験版から商品版に移行する

DocuWorks 体験版には、60 日の試用期間があります。試用期間が終了すると、DocuWorks 体験版は起動しなくなります。体験版を商品版に移行すると、試用期間の終了後も使い続けることができます。

体験版を商品版に移行するには、最初にライセンスを購入し、「ライセンス認証画面からライセンスを認証する」(P. 36) または「ライセンス管理画面からライセンスを認証する」(P. 38) を参照してライセンスの認証を行います。

試用期限が過ぎる前にライセンスを購入する

ここでは、試用期限が過ぎる前に、ライセンスを購入する手順を説明します。

- 1 DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動し、[ヘルプ] メニューの [ライセンス管理] から [ライセンス購入ページ] を選択します。

Web ブラウザーが起動し、DocuWorks の購入をご案内するページが表示されます。

- 2 表示されたご案内をお読みになり、DocuWorks のライセンス商品をご購入ください。

富士ゼロックスから DocuWorks のライセンス商品が到着したら、「ライセンス認証画面からライセンスを認証する」(P. 36) または「ライセンス管理画面からライセンスを認証する」(P. 38) の手順を実行してください。

DocuWorks のライセンス商品に封入されているライセンス証書は、大切に保管してください。

試用期限が過ぎてからライセンスを購入する

DocuWorks 体験版の試用期限が過ぎると、DocuWorks 体験版は起動しなくなり、ライセンスが認証済みでないため実行できないことを示すダイアログボックスが表示されます。

ここでは、試用期限が過ぎてから、ライセンスを購入する手順を説明します。

- 1 ライセンスが認証済みでないため実行できないことを示すダイアログボックスで、[ライセンス購入ページ] をクリックします。

Web ブラウザーが起動し、DocuWorks の購入をご案内するページが表示されます。

- 2 表示されたご案内をお読みになり、DocuWorks のライセンス商品をご購入ください。

富士ゼロックスから DocuWorks のライセンス商品が到着したら、「ライセンス認証画面からライセンスを認証する」(P. 36) または「ライセンス管理画面からライセンスを認証する」(P. 38) の手順を実行してください。

DocuWorks のライセンス商品に封入されているライセンス証書は、大切に保管してください。

4.5 ライセンス認証を解除する

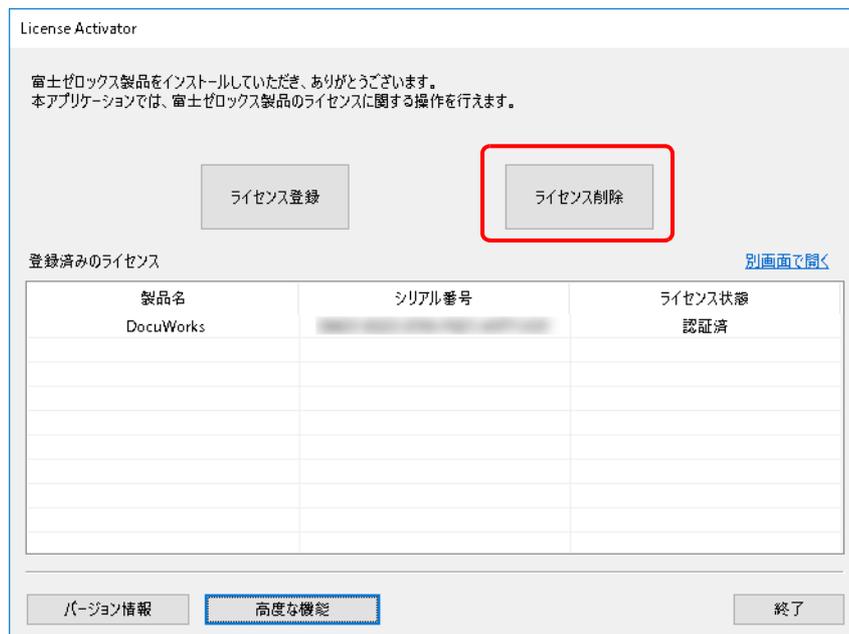
ライセンス管理画面を使用して、DocuWorks のライセンス認証を解除する操作を説明します。

注記 PC の破損などのために「ライセンス認証の解除」と「シリアル番号の削除」ができない場合は、ライセンス認証サポートデスクにご連絡ください。ライセンス認証サポートデスクのメールアドレスは、商品パッケージ内の「DocuWorksのご案内」に記載されています。

インターネット経由でライセンス認証を解除する

次の手順を実行すると、License Activator からシリアル番号情報が削除されます。

- 1 Administrators グループに所属するユーザーでログオンします。
 - 2 次のいずれかの方法で [License Activator] (ライセンス管理画面) を起動します。
 - ・Windows のスタートメニューから [プログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [ライセンス管理画面] を選択
 - ・DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動し、[ヘルプ] メニューの [ライセンス管理] から [ライセンス管理画面] を選択
- 注記** [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 補足** ライセンス管理画面のタイトルバーには [License Activator] と表示されます。
- 3 [ライセンス削除] をクリックします。



ファイルを使用してライセンスを解除する

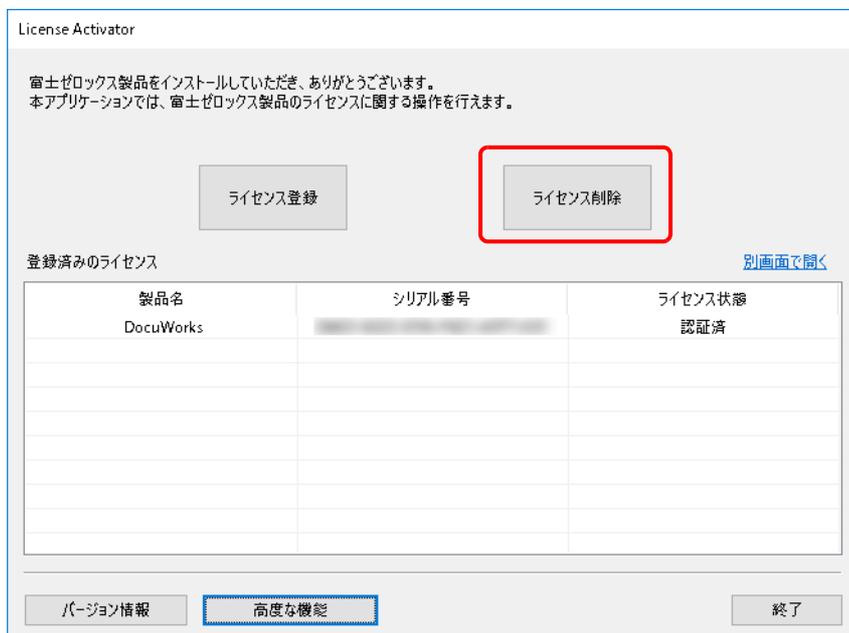
ライセンス認証解除ファイルを出力する

- 1 Administrators グループに所属するユーザーでログオンします。
- 2 次のいずれかの方法で [License Activator] (ライセンス管理画面) を起動します。
 - ・Windows のスタートメニューから [プログラム] > [Fuji Xerox] > [DocuWorks] > [ライセンス管理画面] を選択
 - ・DocuWorks Desk または DocuWorks Viewer を起動し、[ヘルプ] メニューの [ライセンス管理] から [ライセンス管理画面] を選択

注記 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

補足 ライセンス管理画面のタイトルバーには [License Activator] と表示されます。

- 3 [ライセンス削除] をクリックします。



ライセンス認証解除ファイルをアップロードする

- 1 Web ブラウザーで、次の「富士ゼロックスダイレクト」のファイルアップロードの認証解除ページの URL にアクセスします。
https://direct.fujixerox.co.jp/ap1/license/bulk_activation/upload?proc=deactivation
「富士ゼロックスダイレクト」のログイン画面が表示されます。
- 2 [ユーザーID(メールアドレス)]と[パスワード]を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
ファイルアップロードのページが表示されます。
- 3 [認証解除] タブが表示されていることを確認し、[参照] ボタンをクリックします。



- 4 出力したライセンス認証情報ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。
補足 ライセンス認証情報ファイルを直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

- 5 ファイル欄に選択したファイルが表示されていることを確認し、[送信] ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'File Upload' page on the Fuji Xerox website. The page has a header with the Fuji Xerox logo and navigation links. The main content area is titled 'ファイルのアップロード' (File Upload) and includes instructions and a list of files. A red box highlights the file 'LRT(富士タロウ).dat' in the list, and another red box highlights the '送信' (Send) button at the bottom.

富士ゼロックス株式会社
富士 太郎 様 - ログアウト
ホーム よくあるご質問 お問い合わせ 富士ゼロックス

サービス一覧 ショッピング お役立ち

ホーム > ファイルのアップロード

ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用)

> ファイルのアップロード

> 処理結果一覧

> ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用) のご案内

> ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用) のお問合せ

ファイルのアップロード

認証する場合は「認証」タブを、認証解除する場合は「認証解除」タブを、選択してください。

認証 認証解除

- [参照]ボタンをクリックし、アップロードするファイルを選択して送信してください。ファイルをドロップすることもできます。
- 一度に10ファイルまでアップロードできます。11ファイル以上の場合は複数回に分けて送信してください。
- ご利用になるコンピューターを交換する場合、先にライセンス認証解除を完了させてからライセンス認証を行ってください。ライセンス認証解除を完了させずにライセンス認証を行うと、ライセンス数が不足することがあります。
- エラーが発生した場合は、「[ライセンス認証/認証解除 \(ファイルを使用\) のご案内](#)」の「エラー時の対処方法」を参照してください。

ファイル	LRT(富士タロウ).dat	削除	参照
------	----------------	----	----

ここにファイルをドロップしてください。

送信

「ファイルの処理を受け付けました。」というメッセージが表示されます。

- 6 「富士ゼロックスダイレクト」から送信された、ライセンス認証処理の完了を知らせるメールを受信します。
- 7 メールに記載されている [処理結果一覧] 画面の URL をクリックし、Web ブラウザーで富士ゼロックスダイレクトの [処理結果一覧] 画面を表示します。

8 メールに記載されている受付番号の「結果」欄が「OK」であることを確認します。

富士ゼロックス株式会社
富士 太郎 様 - ログアウト
ホーム よくあるご質問 お問い合わせ 富士ゼロックス

サービス一覧 ショッピング お役立ち

ホーム > ファイルのアップロード > 処理結果一覧

ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用)
> ファイルのアップロード
> 処理結果一覧

ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用) のご案内

ライセンス認証/認証解除 (ファイルを使用) のお問合せ

処理結果一覧

- ライセンス認証の処理が完了後、ダウンロードリンクからライセンスファイルをダウンロードし、対象のコンピュータでインポートしてください。
- 1つの受付番号でライセンスファイルが複数の場合は、ダウンロードしたzipファイルを解凍してください。
- 結果がNGまたは一部NGの場合は、詳細リンクからCSVファイルをダウンロードし、エラーコードとエラーメッセージを確認してください。
- 確認したエラーコードとエラーメッセージの対応については、「[ライセンス認証/認証解除 \(ファイルを使用\) のご案内](#)」の「エラー時の対処方法」を参照してください。

※処理結果は過去30日分が表示されます。

2件中 1~2件目を表示

受付番号	アップロード日時	処理	結果	アップロードファイル	結果	ライセンスファイル	ダウンロード	詳細
20191210000026	2019/12/10 17:53	認証解除	完了	LRT(富士タロウ).dat	OK			詳細
20191209000019	2019/12/09 20:34	認証	完了	activationinfor(富士タロウ).dat	OK	FXLic_2019120900019-01.dat	ダウンロード	詳細

前へ 1 次へ

ライセンス認証を解除したあとに DocuWorks を起動すると、「ライセンスが認証済みでないため、実行できません」と表示されるようになります。

試用期限内にライセンス認証を解除した場合は、体験版の状態になります。

5 アンインストールする

ここでは、DocuWorks の各ソフトウェアをアンインストールする手順について説明します。

注記 DocuWorks をアンインストールする場合は、「4.5 ライセンス認証を解除する」(P. 55) を参照し、「ライセンス認証の解除」を行ってからアンインストールしてください。

補足 DocuWorks をアンインストールしても、DocuWorks PDF Creator、ライセンス管理コンポーネント、DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder はアンインストールされません。これらのソフトウェアは、個別にアンインストールします。

5.1 DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder をアンインストールする

DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder のアンインストールは、DocuWorks のアンインストールの前に行ってください。

- 1 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 2 プログラム名の一覧から [Fuji Xerox DocuWorks 連携フォルダ for Working Folder (バージョン番号)] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
- 3 アンインストールを確認するダイアログボックスで、[はい] をクリックします。

補足 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

- 4 画面の指示に従って、アンインストールします。

注記 コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動してください。コンピューターの再起動を促す画面は、アンインストールで削除できないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでアンインストールが完了します。

5.2 DocuWorks 8 をアンインストールする

DocuWorks をアンインストールしても、ユーザーの個別設定は自動で削除されません。アンインストールしたあとで、ユーザーごとに削除する必要があります。

参照 詳細については、ヘルプの [カスタマイズ設定] > [ユーザーの個別設定のカスタマイズ] > [ユーザーの個別設定をする] を参照してください。

- 1 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 2 プログラム名の一覧から [Fuji Xerox DocuWorks 8] を選択し、[アンインストール] をクリックします。

- 3 アンインストールを確認するダイアログボックスで、 [はい] をクリックします。

補足 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、 [はい] をクリックします。

- 4 画面の指示に従って、アンインストールします。

注記 コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動してください。コンピューターの再起動を促す画面は、アンインストールで削除できないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでアンインストールが完了します。

補足 Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable が不要な場合は、プログラム名の一覧から選択して削除します。

5.3 DocuWorks PDF Creator をアンインストールする

- 1 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。

- 2 プログラム名の一覧から [Fuji Xerox DocuWorks PDF Creator (バージョン番号)] を選択し、 [アンインストール] をクリックします。

- 3 アンインストールを確認するダイアログボックスで、 [はい] をクリックします。

補足 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、 [はい] をクリックします。

- 4 画面の指示に従って、アンインストールします。

注記 コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動してください。コンピューターの再起動を促す画面は、アンインストールで削除できないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでアンインストールが完了します。

5.4 DocuWorks Viewer Light 8 をアンインストールする

- 1 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。

- 2 プログラム名の一覧から [Fuji Xerox DocuWorks Viewer Light 8] を選択し、 [アンインストール] をクリックします。

- 3 アンインストールを確認するダイアログボックスで、 [はい] をクリックします。

補足 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、 [はい] をクリックします。

- 4 画面の指示に従って、アンインストールします。

注記 コンピューターの再起動を促す画面が表示された場合は、必ず再起動してください。コンピューターの再起動を促す画面は、アンインストールで削除できないファイルがあった場合に表示されます。再起動することでアンインストールが完了します。

5.5 ネットプリント DocuWorks Plug-inをアンインストールする

- 1 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、コントロールパネルの [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 2 プログラム名の一覧から [Fuji Xerox ネットプリント DocuWorks Plug-in] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
- 3 アンインストールを確認するダイアログボックスで、 [はい] をクリックします。
補足 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 4 ネットプリント DocuWorks Plug-inだけをアンインストールし、DocuWorks の利用は継続する場合は、DocuWorks Desk の [ネットプリント出力登録] プラグインボタンを削除します。

DocuWorks 8 セットアップガイド

著作者 — 富士ゼロックス株式会社

発行年月 — 2020 年 4 月

発行者 — 富士ゼロックス株式会社

(管理 No: ME6385J1-8)